広報 おだわら
11
2026. NOVEMBER
No.1291



環境再生プロジェクト始動

ID P41138
問 環境政策課 ☎(33)1472

自然環境の保護や再生は世界的な課題です。森里川海オールインワンの豊かな自然環境に恵まれた小田原においても、気候変動や管理する担い手不足などの原因により、自然環境が損なわれています。これを守り、継承していくため、環境再生に取り組む「環境再生プロジェクト」がスタートしました。

○環境再生プロジェクトとは

気候変動や管理の担い手不足などにより荒廃が進み、遊休空間となっている山林や水辺などを、地域や企業などのさまざまな人との協働により、誰もが自然と親しみ憩える場や、農業体験ができる場など、地域において価値のある魅力的な場に再生する取り組みです。

環境再生の必要性を啓発するとともに、環境活動への関わりや担い手を増やし、環境再生に協働で取り組む機運を醸成することで、市内全体に取り組みの環(わ)を広げていくことを目的としています。

○実証事業について

国府津、東富水、早川をモデル地区に選定し、令和8～9年度の2年間を実証事業の期間として、環境再生活動に取り組みます。

実証事業では、モデル地区ごとの地域特性に応じた環境再生活動や、コミュニティーを生かした取り組みを行い、その結果を踏まえて、市内に広く環境再生の取り組みを波及させていく方法などを検討していきます。

P6へ続く←

主な内容

P2-3… 令和7年度決算 他
P4-5… 乗合バス「たっちぃ」運行開始 他
P6-7… 一人で悩まず、早めに相談を 他
P8 …… 市長連載「誠実 信頼 希望」他
おだわらいふ P1-8

●市ホームページのサイト内検索に ID の「P＋5桁の数字」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

市の財政状況をお知らせします
令和7年度決算

ID P42928　問財政課 ☎(33)1312

市の事業は、市民の皆さんが納める税金や、国・県からの支出金などによって進められています。

令和7年度は将来都市像「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」の実現に向け、各分野の取り組みを実施しました。

一般会計決算

福祉やまちづくりなどに使う基礎的な会計

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す財源(約1億622万円)を除いた実質収支額は、約25億9,188万円の黒字となりました。



(　)は前年度比

歳　入 862億2,784万円
(−10億561万円)

歳　出 835億2,975万円
(−8,432万円)

差引額 26億9,810万円
(−9億2,128万円)

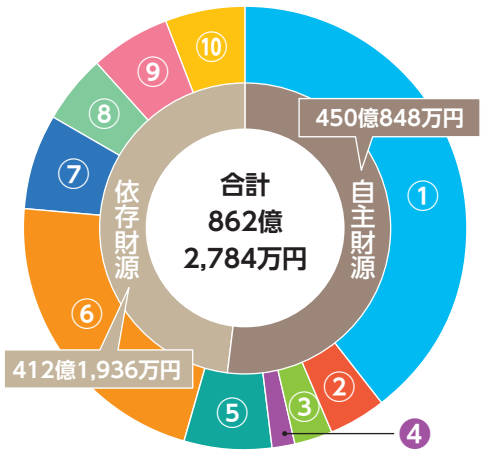
令和7年度は、定額減税の終了や給与所得の増加などによって市税収入が増加する一方、大規模な事業の完了に伴う市債借入の減少によって歳入決算額は前年度を下回りました。

また、扶助費、人件費、公債費の三つを合わせた義務的経費(法令などによって義務付けられた、固定的な経費)が増加する一方、大規模な事業の完了に伴う事業費の減少によって、歳出決算額も前年度を下回りました。

歳入

市税が約16億円、国・県支出金が約10・8億円の増額となる一方、市債が約16・1億円の減額となりました。

市税や使用料・手数料など市が確保できる自主財源は約450億円(約52%)、国や県などから交付される依存財源は約412・2億円(約48%)となりました。



❶市税
340億6,764万円
(+15億9,579万円)

❷繰越金
36億1,937万円
(−16億8,251万円)

❸諸収入
25億4,813万円
(−6,518万円)

❹使用料および手数料
13億2,526万円
(−6,853万円)

❺その他(繰入金など)
56億1,160万円
(−12億3,389万円)

❻国庫支出金
187億382万円
(+4億8,060万円)

❼県支出金
62億1,838万円
(+6億512万円)

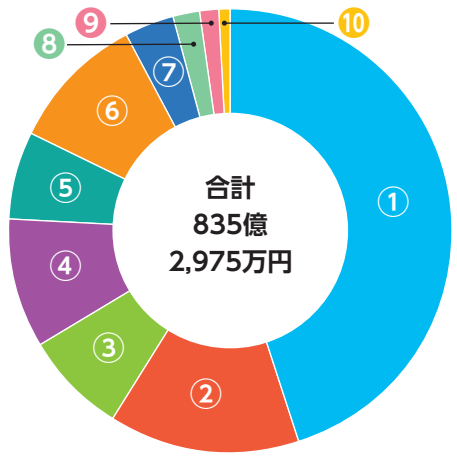
❽市債
41億1,510万円
(−16億1,219万円)

❾地方消費税交付金
51億3,377万円
(+3億7,989万円)

❿地方交付税
48億8,477万円
(+5億9,529万円)

歳出(目的別)

学校教育や生涯学習などの施策に使われる教育費が、学校給食センター整備事業の完了により約22・2億円の減額、こどもや高齢者などの福祉関連の施策に使われる民生費が約17・4億円、健康や医療対策、ごみ処理関連の施策に使われる衛生費が約4億円の増額となりました。



❶民生費
376億5,678万円
(+17億4,366万円)

❷総務費
116億4,743万円
(−4億7,107万円)

❸土木費
63億7,346万円
(+2,130万円)

❹衛生費
77億7,059万円
(+4億103万円)

❺公債費
54億6,223万円
(+9,351万円)

❻教育費
83億4,533万円
(−22億2,344万円)

❼消防費
29億4,822万円
(+7,788万円)

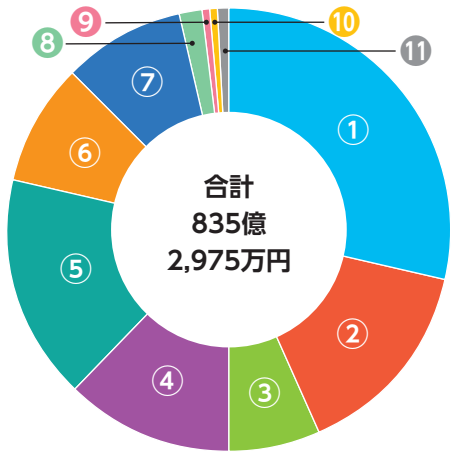
❽商工費
15億8,661万円
(+2億2,623万円)

❾農林水産業費
11億8,578万円
(+4,712万円)

❿議会費・労働費
5億5,332万円
(−54万円)

歳出(性質別)

児童手当制度拡充の通年度化や、高齢化に伴う扶助費の増加、給与改定での人件費の増加などによって、義務的経費が約19・6億円の増額、学校給食センター整備事業の完了などによって投資的経費が約13・3億円の減額となりました。



❶扶助費
239億1,551万円
(+16億6,908万円)

❷人件費
124億7,222万円
(+1億9,355万円)

❸公債費
54億6,223万円
(+9,350万円)

❹繰出金
101億8,352万円
(−1億1,057万円)

❺物件費
137億3,115万円
(+4億1,722万円)

❻投資的経費
73億3,004万円
(−13億2,698万円)

❼補助費等
76億4,336万円
(−22億8,945万円)

❽積立金
12億4,207万円
(+12億1,020万円)

❾貸付金
6億500万円
(−5,350万円)

❿維持補修費
3億6,344万円
(−2,456万円)

⓫投資及び出資金
5億8,121万円
(+1億3,719万円)

❶❷❸が義務的経費です。歳出(性質別)では、およそ半分を占めています。



特別会計・企業会計決算

	会計名	収入済額	支出済額	収支差引額
特別会計	競輪事業	377億8,754万円	373億2,266万円	4億6,488万円
	天守閣事業	1億9,334万円	1億5,930万円	3,404万円
	国民健康保険事業	181億8,947万円	181億5,595万円	3,352万円
	国民健康保険診療施設事業	2,866万円	2,592万円	274万円
	公設地方卸売市場事業	1億6,756万円	1億5,932万円	824万円
	介護保険事業	195億7,699万円	190億4,456万円	5億3,243万円
	後期高齢者医療事業	61億1,501万円	60億2,527万円	8,974万円
	広域消防事業	50億2,105万円	50億1,986万円	119万円
	地下街事業	4億2,918万円	4億2,458万円	460万円
	特別会計 計	875億880万円	863億3,742万円	11億7,138万円
企業会計	水道事業	33億9,694万円	32億5,740万円	1億3,954万円
	病院事業	164億4,192万円	164億3,581万円	611万円
	下水道事業	62億1,733万円	63億7,870万円	−1億6,137万円
	企業会計 計	260億5,619万円	260億7,191万円	−1,572万円

※税込数字

小田原市の行政改革

問企画政策課 ☎(33)1254 ID P41282

人口減少や少子高齢化の進行によって社会構造が変化する中、持続可能で確かな行政運営基盤を確立するため、市では行政改革に取り組んでいます。

令和7年度は「第3次小田原市行政改革実行計画」に基づいた取り組みを進めるとともに、新たに「第4次小田原市行政改革実行計画」を策定し、さらなる行政改革を推進する体制を整えました。

令和7年度に実施した主な取り組み

01 第3次行政改革実行計画の推進

広域証明発行サービス事業の廃止や、子ども・子育て会議の委員数の見直し、一部の火曜窓口延長および休日窓口開庁の廃止、議事録の作成に係る業務の効率化、広告付きAEDの追加などを実施し、歳入確保および歳出抑制に努めました。

第3次行政改革実行計画において、令和5~7年度に実施された取り組みによる財政効果額(当初の計画期間である令和9年度までを含む)は、約5億8400万円

02 第4次行政改革実行計画の策定

「第7次小田原市総合計画『おだわら協創プラン』」と連動し、さらなる行政改革を推進するため「第3次小田原市行政改革実行計画」(計画期間:令和5~9年度)を前倒し、新たに「第4次小田原市行政改革実行計画」(計画期間:令和8~14年度)を策定しました。

03 全庁的な事務事業の見直し

各所管の人的・財政的な余力の確保を目的に、全庁的な事務事業の見直しを実施しました。市が行う全ての事業(829事業)を対象に、妥当性や公平性、市民ニーズや社会経済情勢の変化への対応、効率性や費用対効果などの視点に基づき見直しを行い、事業費などの削減を図りました。



04 受益者負担の適正化

原価算定調査に基づく見直しが必要な公共施設の使用料について、市民および利用者の意見を聴取するため、アンケート調査を実施し、令和9年4月1日(木)からの公共施設の使用料の改定につなげました。

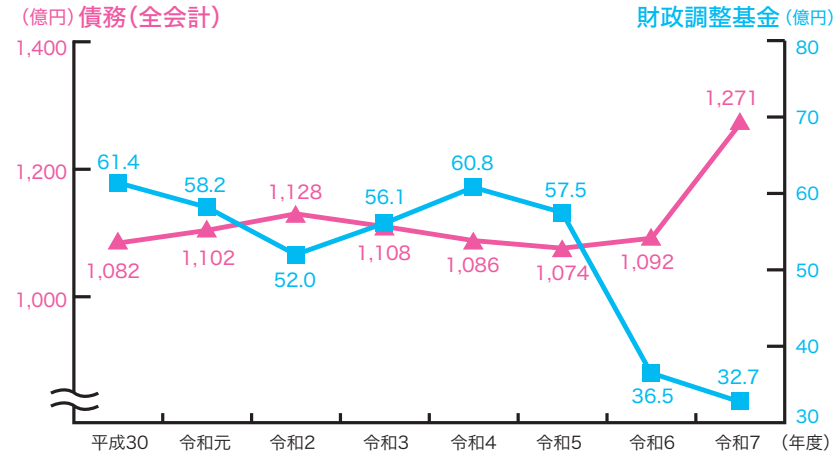
その他の取り組みはこちら

今後の取り組み

令和8年度にスタートした「第4次小田原市行政改革実行計画」では「未来につなげる行政改革~人的・財政的な資源の余力を生み出す~」を目標に掲げています。目標達成に向け、全庁的な取り組みを重点的に強化します。そして「事務事業の見直し」を中核に、より効果の高い取り組みを推進し、人的・財政的な余力を生み出し、新たな行政ニーズに対応していきます。

また、これらの取り組みの成果を可視化し、職員の行政改革への意識を高めることで、着実に目標達成へつなげていきます。併せて、市民の皆さんへの周知を図り、広く理解を求めていきます。

債務と財政調整基金残高の推移



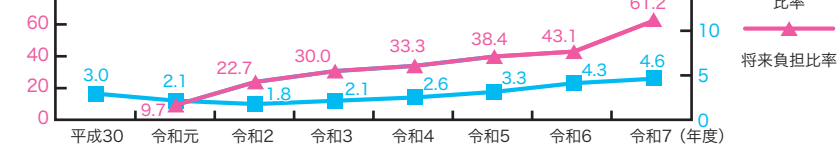
市の貯金に当たる財政調整基金の残高は、災害対応などによって令和6年度で大幅に減少し、令和7年度も減少傾向が続いています。

市の借り入れや、複数年にわたる契約など、翌年度以降も支出が決まっている債務は、主に市立総合医療センター建設事業の進捗に伴い、前年度と比較して増額となっています。

市財政の健全化判断比率など

健全化判断比率	小田原市	早期健全化基準(経営健全化基準)	財政再生基準
①実質赤字比率	黒字のため算定なし	11.39%	20%
②連結実質赤字比率	黒字のため算定なし	16.39%	30%
③実質公債費比率	4.6% (前年度比+0.3ポイント)	25%	35%
④将来負担比率	61.2% (前年度比+18.1ポイント)	350%	—
資金不足比率	資金不足が生じていないため、算定なし	20%	—

健全化判断比率の推移



市では、財政健全化法に基づき、財政の健全化を判断するための「健全化判断比率」と、公営企業会計における「資金不足比率」を算定しています。

「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」は、いずれも黒字のために算定はされていません。また「実質公債費比率」と「将来負担比率」も、早期健全化基準を下回り、良好な状態である他「資金不足比率」も、資金不足が生じていないため、算定されませんでした。

いずれも基準を下回り良好な状態ではありますが、引き続き、将来を見据えた事業の優先順位付けなどによって、健全財政を堅持していきます。

決算の不認定

令和7年度一般会計歳入歳出決算については、埋蔵文化財発掘調査に関する不適切な会計処理があったことから、市議会において不認定となりました。

決算が不認定となったことによって、既に行われた収入や支出の効力が否定されるものではありませんが、市としてこのことを真摯に受け止め、適正な事務執行の徹底と再発防止に取り組みます。

今後、不適切な会計処理の是正に必要な措置を講じ、その内容について議会へ報告するとともに、市民の皆さんにも公表していきます。

市の財政状況をお知らせします
令和7年度決算

ID P42928
問財政課 ☎(33)1312

市の事業は、市民の皆さんが納める税金や、国・県からの支出金などによって進められています。

令和7年度は将来都市像「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」の実現に向け、各分野の取り組みを実施しました。

令和7年度は、定額減税の終了や給与所得の増加などによって市税収入が増加する一方、大規模な事業の完了に伴う市債借入の減少によって歳入決算額は前年度を下回りました。

また、扶助費、人件費、公債費の三つを合わせた義務的経費(法令などによって義務付けられた、固定的な経費)が増加する一方、大規模な事業の完了に伴う事業費の減少によって、歳出決算額も前年度を下回りました。

一般会計決算

福祉やまちづくりなどに使う基礎的な会計



歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す財源(約1億622万円)を除いた実質収支額は、約25億9,188万円の黒字となりました。

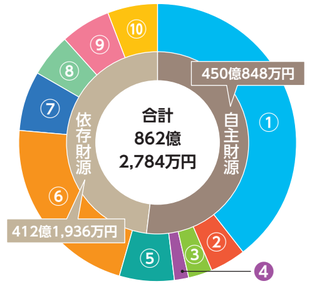
( )は前年度比

歳　入 862億2,784万円 (−10億561万円)
歳　出 835億2,975万円 (−8,432万円)
差引額 26億9,810万円 (−9億2,128万円)

歳入

市税が約16億円、国・県支出金が約10・8億円の増額となる一方、市債が約16・1億円の減額となりました。

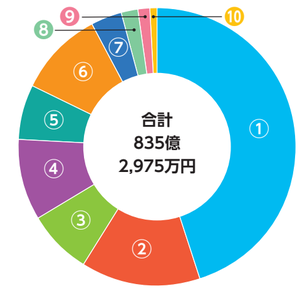
市税や使用料・手数料など市が確保できる自主財源は約450億円(約52%)、国や県などから交付される依存財源は約412・2億円(約48%)となりました。



①市税 340億6,764万円 (+15億9,579万円)
②繰越金 36億1,937万円 (−16億8,251万円)
③諸収入 25億4,813万円 (−6,518万円)
④使用料および手数料 13億2,526万円 (−6,853万円)
⑤その他(繰入金など) 56億1,160万円 (−12億3,389万円)
⑥国庫支出金 187億382万円 (+4億8,060万円)
⑦県支出金 62億1,838万円 (+6億512万円)
⑧市債 41億1,510万円 (−16億1,219万円)
⑨地方消費税交付金 51億3,377万円 (+3億7,989万円)
⑩地方交付税 48億8,477万円 (+5億9,529万円)

歳出(目的別)

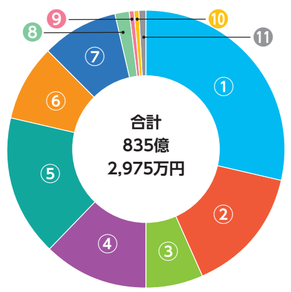
学校教育や生涯学習などの施策に使われる教育費が、学校給食センター整備事業の完了により約22・2億円の減額、こどもや高齢者などの福祉関連の施策に使われる民生費が約17・4億円、健康や医療対策、ごみ処理関連の施策に使われる衛生費が約4億円の増額となりました。



①民生費 376億5,678万円 (+17億4,366万円)
②総務費 116億4,743万円 (−4億7,107万円)
③土木費 63億7,346万円 (+2,130万円)
④衛生費 77億7,059万円 (+4億103万円)
⑤公債費 54億6,223万円 (+9,351万円)
⑥教育費 83億4,533万円 (−22億2,344万円)
⑦消防費 29億4,822万円 (+7,788万円)
⑧商工費 15億8,661万円 (+2億2,623万円)
⑨農林水産業費 11億8,578万円 (+4,712万円)
⑩議会費・労働費 5億5,332万円 (−54万円)

歳出(性質別)

児童手当制度拡充の通年度化や、高齢化に伴う扶助費の増加、給与改定での人件費の増加などによって、義務的経費が約19・6億円の増額、学校給食センター整備事業の完了などによって投資的経費が約13・3億円の減額となりました。



①扶助費 239億1,551万円 (+16億6,908万円)
②人件費 124億7,222万円 (+1億9,355万円)
③公債費 54億6,223万円 (+9,350万円)
④繰出金 101億8,352万円 (−1億1,057万円)
⑤物件費 137億3,115万円 (+4億1,722万円)
⑥投資的経費 73億3,004万円 (−13億2,698万円)
⑦補助費等 76億4,336万円 (−22億8,945万円)
⑧積立金 12億4,207万円 (+12億1,020万円)
⑨貸付金 6億500万円 (−5,350万円)
⑩維持補修費 3億6,344万円 (−2,456万円)
⑪投資及び出資金 5億8,121万円 (+1億3,719万円)



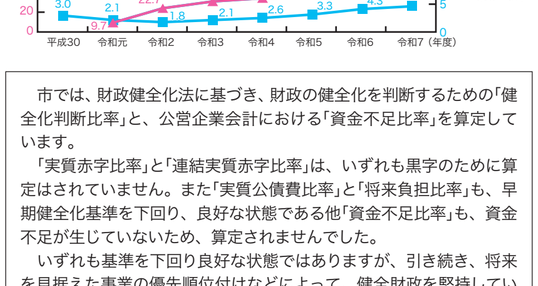
❶❷❸が義務的経費です。歳出(性質別)では、およそ半分を占めています。

特別会計・企業会計決算

	会計名	収入済額	支出済額	収支差引額
特別会計	競輪事業	377億8,754万円	373億2,266万円	4億6,488万円
	天守閣事業	1億9,334万円	1億5,930万円	3,404万円
	国民健康保険事業	181億8,947万円	181億5,595万円	3,352万円
	国民健康保険診療施設事業	2,866万円	2,592万円	274万円
	公設地方卸売市場事業	1億6,756万円	1億5,932万円	824万円
	介護保険事業	195億7,699万円	190億4,456万円	5億3,243万円
	後期高齢者医療事業	61億1,501万円	60億2,527万円	8,974万円
	広域消防事業	50億2,105万円	50億1,986万円	119万円
	地下街事業	4億2,918万円	4億2,458万円	460万円
	特別会計 計	875億880万円	863億3,742万円	11億7,138万円
企業会計	水道事業	33億9,694万円	32億5,740万円	1億3,954万円
	病院事業	164億4,192万円	164億3,581万円	611万円
	下水道事業	62億1,733万円	63億7,870万円	−1億6,137万円
	企業会計 計	260億5,619万円	260億7,191万円	−1,572万円

※税込数字

債務と財政調整基金残高の推移



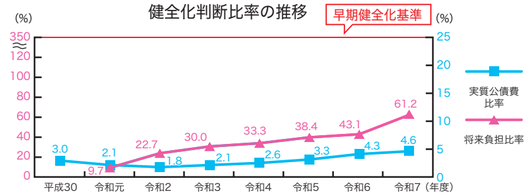
市の貯金に当たる財政調整基金の残高は、災害対応などによって令和6年度で大幅に減少し、令和7年度も減少傾向が続いています。

市の借り入れや、複数年にわたる契約など、翌年度以降も支出が決まっている債務は、主に市立総合医療センター建設事業の進捗に伴い、前年度と比較して増額となっています。

市財政の健全化判断比率など

健全化判断比率	小田原市	早期健全化基準(経営健全化基準)	財政再生基準
①実質赤字比率	黒字のため算定なし	11.39%	20%
②連結実質赤字比率	黒字のため算定なし	16.39%	30%
③実質公債費比率	4.6% (前年度比+0.3ポイント)	25%	35%
④将来負担比率	61.2% (前年度比+18.1ポイント)	350%	−
資金不足比率	資金不足が生じていないため、算定なし	20%	−

健全化判断比率の推移



市では、財政健全化法に基づき、財政の健全化を判断するための「健全化判断比率」と、公営企業会計における「資金不足比率」を算定しています。

「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」は、いずれも黒字のために算定はされていません。また「実質公債費比率」と「将来負担比率」も、早期健全化基準を下回り、良好な状態である他「資金不足比率」も、資金不足が生じていないため、算定されませんでした。

いずれも基準を下回り良好な状態ではありますが、引き続き、将来を見据えた事業の優先順位付けなどによって、健全財政を堅持していきます。

決算の不認定

令和7年度一般会計歳入歳出決算については、埋蔵文化財発掘調査に関する不適切な会計処理があったことから、市議会において不認定となりました。

決算が不認定となったことによって、既に行われた収入や支出の効力が否定されるものではありませんが、市としてこのことを真摯に受け止め、適正な事務執行の徹底と再発防止に取り組みます。

今後、不適切な会計処理の是正に必要な措置を講じ、その内容について議会へ報告するとともに、市民の皆さんにも公表していきます。

小田原市の行政改革

ID P41282
問企画政策課 ☎(33)1254

人口減少や少子高齢化の進行によって社会構造が変化する中、持続可能で確かな行政運営基盤を確立するため、市では行政改革に取り組んでいます。

令和7年度は「第3次小田原市行政改革実行計画」に基づいた取り組みを進めるとともに、新たに「第4次小田原市行政改革実行計画」を策定し、さらなる行政改革を推進する体制を整えました。

令和7年度に実施した主な取り組み

01 第3次行政改革実行計画の推進

広域証明発行サービス事業の廃止や、子ども・子育て会議の委員数の見直し、一部の火曜窓口延長および休日窓口開庁の廃止、議事録の作成に係る業務の効率化、広告付きAEDの追加などを実施し、歳入確保および歳出抑制に努めました。

第3次行政改革実行計画において、令和5~7年度に実施された取り組みによる財政効果額(当初の計画期間である令和9年度までを含む)は、約5億8400万円

02 第4次行政改革実行計画の策定

「第7次小田原市総合計画」おだわら協創プラン』と連動し、さらなる行政改革を推進するため「第3次小田原市行政改革実行計画」(計画期間:令和5~9年度)を前倒し、新たに「第4次小田原市行政改革実行計画」(計画期間:令和8~14年度)を策定しました。

03 全庁的な事務事業の見直し

各所管の人的・財政的な余力の確保を目的に、全庁的な事務事業の見直しを実施しました。市が行う全ての事業(829事業)を対象に、妥当性や公平性、市民ニーズや社会経済情勢の変化への対応、効率性や費用対効果などの視点に基づき見直しを行い、事業費などの削減を図りました。



04 受益者負担の適正化

原価算定調査に基づく見直しが必要な公共施設の使用料について、市民および利用者の意見を聴取するため、アンケート調査を実施し、令和9年4月1日(木)からの公共施設の使用料の改定につなげました。

その他の取り組みはこちら

今後の取り組み

令和8年度にスタートした「第4次小田原市行政改革実行計画」では「未来につなげる行政改革~人的・財政的な資源の余力を生み出す~」を目標に掲げています。目標達成に向け、全庁的な取り組みを重点的に強化します。そして「事務事業の見直し」を中核に、より効果の高い取り組みを推進し、人的・財政的な余力を生み出し、新たな行政ニーズに対応していきます。

また、これらの取り組みの成果を可視化し、職員の行政改革への意識を高めることで、着実に目標達成へつなげていきます。併せて、市民の皆さんへの周知を図り、広く理解を求めていきます。

乗合バス「たっちぃ」運行開始

AIオンデマンド交通実証運行

ID P42692　問 地域交通課 ☎(33)1267

市では、公共交通の利用が不便な地域において、ニーズと実情に応じた移動支援策を選定するため、実証事業を実施しています。

11月12日(木)からは、路線バスの減便や廃止の懸念がある前羽・下中地区で乗合バス「たっちぃ」(AIオンデマンド交通)の実証運行を開始し、利用状況や地域の声を把握しながら、効果を検証していきます。

11月30日(月)終了 前羽・下中・片浦地区での「おだチケ」の配布について

新たな移動支援策への切り替えに伴って、乗合バス「たっちぃ」の実証運行を開始する前羽・下中地区と、令和8年4月から「おだタク」の本格運行に移行した片浦地区では「おだチケ」実証事業を、11月30日(月)で終了します。

それ以外の地区(曽我・下曽我・国府津・豊川・上府中・桜井)では、引き続き「おだチケ」を配布します。

ロゴデザインが決まりました

たっちぃ

運行区域と乗降スポット



1	国府津駅バス停(3番乗り場)	24	上町公民館前
2	西前川バス停 ※	25	ふれあい広場
3	前川バス停 ※	26	JAかながわ西湘下中支店
4	前羽福祉館 ※	27	たかまクリニック
5	近戸神社バス停 ※	28	小船森
6	小学校前バス停 ※	29	下中郵便局前
7	町屋バス停 ※	30	たちばなこども園北側
8	町屋公民館	31	下中老人憩の家前
9	橘インター入口バス停 ※	32	山西
10	押切・塔台橋バス停 ※	33	沼代
11	長泉寺駐車場	34	小竹下公民館前
12	セブンイレブン小田原中村原店	35	橘団地公民館
13	しまむらストアーたちばな店	36	セブンイレブン小田原小竹店
14	橘タウンセンターこゆるぎ	37	明澤児童館
15	羽根尾	38	小田原橘共同住宅団地 集会所南側
16	中村原第2区	39	さつきが丘
17	中村原第6区	40	東際寺駐車場
18	羽根尾雨水調整池前(洞橋側)	41	小竹脇
19	幸楽苑前	42	若葉台
20	中村原公民館	43	山近記念総合病院
21	ファミリーマート小田原中村原店		
22	小田原中村原分譲住宅		
23	小林歯科医院前		

※の乗降スポットには、上り・下りそれぞれ乗り場があります。ご注意ください。

乗合バス「たっちぃ」の運行概要

11月12日(木)スタート



「AIオンデマンド交通」とは…

利用者の予約に応じて運行され、予約した人同士が同乗する移動サービス。運行エリアと乗降できる箇所は決まっていますが、路線や時刻表がなく、AIが予約状況により最適なルートや時間を設定し、運行します。

運行期間　11月12日(木)～令和9年3月31日(水)

運行時間　午前9時～午後5時
※この時間以外は路線バスが継続運行します。

運行台数　2台(1台につき9人まで)

運行場所　前羽・下中地区内、国府津駅、山近記念総合病院
※詳しくは、左図「運行区域と乗降スポット」をご覧ください。

予約方法　11月11日(水)から電話(予約専用番号 050-5367-3377)または、市公式LINEで

▲市公式LINE

運賃

区分	直線距離3kmまで	直線距離3km超
大人	300円	500円
こども・障がい者	150円	250円
未就学児	無料	

支払い方法　利用時に現金または予約時にクレジットカードで

利用者　どなたでも利用可能

＜注意事項(一部)＞
※車いすを使用したまま乗車できないため、介助者の予約と同乗が必要です。
※ペットは、ケージに入れて足元に置くか、膝の上に乗せてください。
※ベビーカーやキャリーケースは自分で車内に載せてください。

試乗会を開催

前羽・下中地区の住民を対象に、乗合バス「たっちぃ」の試乗会を開催します。

日時 11月11日(水) 午前11時30分から
場所 こゆるぎ
定員 50人・当日先着順

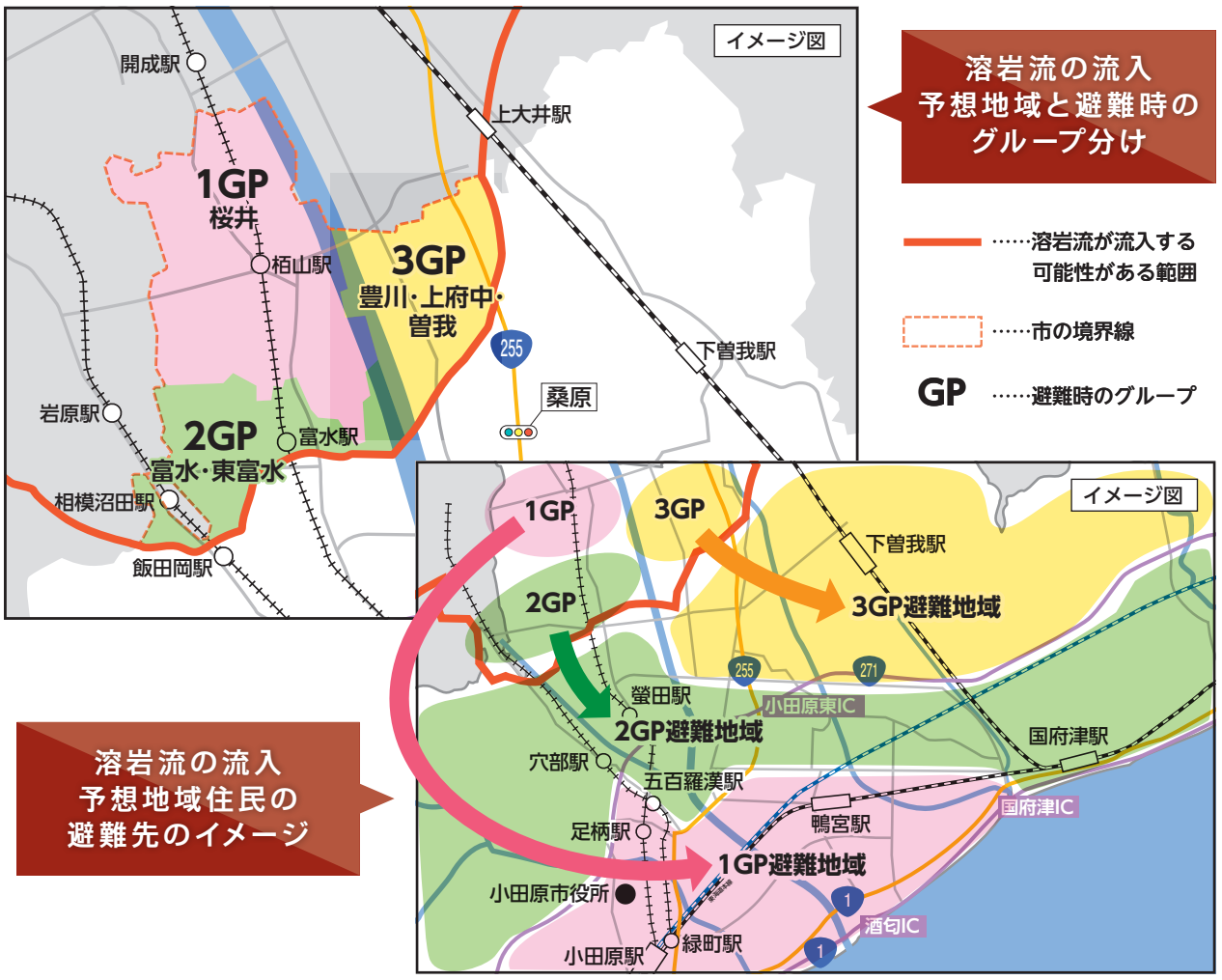
富士山が噴火したらどうなるの？

溶岩流と火山灰からの避難行動について

ID P42925

問 防災対策課 ☎(33)1855

市では、富士山が噴火した場合の避難行動などを示した「小田原市富士山火山避難要領」を、7月に策定しました。内容を正しく理解し、万が一の事態に備えましょう。



富士山噴火の特性と本市への影響

富士山が噴火した場合に、本市が被害を受ける恐れがある現象として、地表に出たマグマが溶けたまま流れ下る「溶岩流」と、細かく砕けたマグマや岩石が降ってくる「火山灰」が挙げられます。発生する現象は、マグマに含まれるガスの量によって変わるとされており、少ないと溶岩流、多いと火山灰になります。なお、大規模な溶岩流と火山灰が同時に発生した事例は、これまで確認されていません。

本市と富士山は約30㎞離れているため、小・中規模な噴火(噴煙が高度5千m以下)では被害を受ける可能性は低いと考えられますが、大規模な噴火の場合には、現象に応じた適切な避難行動が必要です。

溶岩流からの避難

溶岩流の速度は、噴火の規模などの条件によって変わりますが、一般的に、人が歩く程度の速度といわれています。溶岩流が発生した場合、本市に到達するまで約17日かかると想定されており、慌てずに貴重品や日用品を準備してから避難することが可能です。

市では、溶岩流の流下状況に応じて、避難指示を発令します。溶岩流の流入が想定される地域(桜井、富水・東富水、豊川・上府中・曽我)に住む人は、流入する恐れのない地域の避難所(学校・公共施設・公民館など)に避難します。大雨などの災害時の避難とは異なり、住んでいる地域とは別の地域への避難となるため、受け入れ地域の皆さんの協力も必要です。

火山灰からの避難

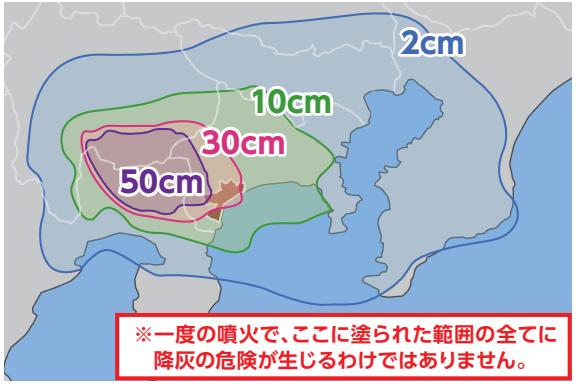
火山灰は、噴火後30分程度たってから降灰が始まるため、噴火を確認したら速やかに自宅に戻ってください。

原則、自宅避難となりますが、木造家屋は、屋根に30㎝以上の火山灰が積もると倒壊する可能性があります。そのため、降灰の状況により、危険な地域には市から避難指示を出し、近くの広域避難所へ避難していただきます。また、火山灰が山腹斜面に堆積することで土石流が発生しやすくなるため、土砂災害警戒区域には、早めの避難指示を発令します。

宝永4年(1707年)に発生した宝永噴火では、約15日間降灰が続いた記録があります。日頃から、水や食料、ゴーグルやマスクなどの備蓄品を用意しておきましょう。

富士山火山防災マップも併せてご確認ください

降灰ハザードマップ



降灰における避難指示発令の基準

積算降灰量		5mm	1cm	15cm	20cm	25cm
土砂災害警戒区域	要配慮者	避難指示				
	一般住民	避難準備	避難指示			
木造家屋居住住民	要配慮者			避難準備	避難指示	
	一般住民				避難準備	避難指示
備考	火山灰の積算降灰量は、各広域避難所(学校校舎)の屋上で、市職員などが定時に計測					

【表紙から続く】環境再生プロジェクト始動

広がる再生の環

環境再生プロジェクトに取り組む、国府津、東富水、早川の3団体に話を聞きました。

○モデル地区の展望

国府津

ハイキングなどで国府津山を訪れた人たちが、休憩したり、読書をしたり。地域のこどもが探検したり、ミカン狩りをしたり。誰もが自由に過ごすことができ、気持ち良いと感じる、多世代の交流の場にしていきたいです。

東富水

散歩の途中に立ち寄ったり、川辺の生き物を観察したりと、地域の人がそれぞれの楽しみ方で自然と触れ合い、気軽に関われる場所にしていきたいです。

人と自然が共生できる場になるように、みんなで育てていきたいです。

早川

荒廃したミカン畑を再生し、地域の人や観光客が、農や自然、美しい眺望、一夜城の歴史を感じながら過ごせる場所に。

誰もが「ここでこんなことをやってみたい！」と思える場所をみんなで育て、小田原漁港から一夜城までのエリアをつなぐ拠点にしていきたいです。

○実際に活動して「楽しかったこと」や「やりがい」を感じる瞬間

国府津

剪定（せんてい）ばさみやのこぎりを使うと簡単に笹竹や枝を切れて、素人でも整備しやすいので楽しいです。ごみの多さにびっくりしますが、きれいになると達成感があります。

また、活動を通して新たな出会いがあり、初めましての人と、自然とつながることができることも、楽しみの一つです。

東富水

関わる人たちの手により、環境がきれいになることがうれしいです。「ありがとう」「何してるの」と声をかけてもらえた時や、こどもが自然を楽しむ姿を見た時にやりがいを感じます。地域の人が自然を感じ、憩える場所をつくっていきたいです。

早川

荒れた農地が少しずつ整備され、木々の間から景色が見えてくる瞬間は達成感があります。みんなで汗をかいた後に「気持ちいいね」と相模湾を眺めながら笑い合えること。木々に囲まれた場所での農作業を通じて、世代を超えた仲間が増えるのも楽しみの一つです。

ヤッホー国府津村役場（国府津）
「ヤッホーの愉快な山仕事」



古谷さん

荒廃した元ミカン畑が、これからどのように変化していくのか、一緒に楽しみませんか。

ウェイダーズ（東富水）
「しぜんとつながるプロジェクト」



伊東さん

みんなで人と自然がつながる場をつくっていきます。この場を大切に思う人が増えたらうれしいです。遊びに来る人も大歓迎です。

シニアネットワークおだわら&あしがら（早川）
「一夜城ふもとテラス プロジェクト」



高橋さん

相模湾を眺めながらの農作業は、心と体をリフレッシュさせてくれる特別な時間です。こんな体験ができる場を一緒につくりませんか。



環境政策課
古谷

整備活動も地域の人と一緒に行うと楽しいです。活動場所が、地域において魅力的な場へ再生されることを楽しみにしています。

皆さんもぜひ活動に参加してみてください。

みんなで考える介護の未来

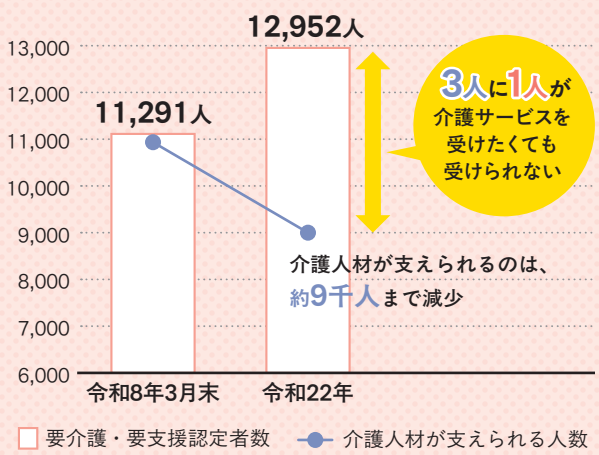
ID P40357　問 高齢介護課 ☎(33)1827

令和8年8月末時点で、本市の高齢者人口は5万7933人、高齢化率は31・34％となっています。高齢者人口がピークを迎えるといわれる令和22年（2040年）には、高齢化率が38％に達すると予測されています。

こうした中で、介護サービスの提供体制をどのように維持していくかが課題となっています。

「必要な介護が受けられない時代」になる？

令和8年3月末時点で、本市における介護サービスを必要とする「要介護・要支援認定者」は1万1291人。



令和22年には1万2952人にまで増加すると見込まれる一方で、介護を支える介護人材は減少傾向にあり、約4千人（介護サービスを必要とする3人に1人）が、介護サービスを受けたくても受けられない状況になると試算されています。

自立した生活を目指して

介護サービスを必要とする人が、サービスを受け続けるためには「できることは自分で行う」という意識を持つことが重要です。そうすることで、介護状態の重度化を防ぎ、介護サービスからの卒業を目指すことも可能になります。

また、ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員と相談しながら、必要なサービスを必要な量だけ利用することを心がけ、自立した生活を送れるようになると、介護保険制度の持続可能性を高めることにもつながります。

「自立する力」を一人一人が大切にし、自分らしく元気に年を重ねていきましょう。



今からできる介護予防はこちら

一人で悩まず、早めに相談を

11月は児童虐待防止推進月間

ID P02033 問 子ども若者支援課 ☎(46)6763

少子化によりこどもの数は減少していますが、全国的な児童虐待の件数は高止まりしており、本市も例外ではありません。その背景として、核家族化や地域とのつながりの希薄化などにより、保護者の負担が増加し、子育て世帯が孤立しやすくなっていることが挙げられます。

子育てやしつけに悩んだ際は、一人で抱え込まずに、専門機関や身近な人に相談しましょう。

「虐待に当たるかも」と思ったら…「はーもにぃ」にご相談ください

市では、妊産婦期から青壮年期まで、一体的に相談支援を行う機関として「おだわら子ども若者教育支援センター はーもにぃ」内に、相談窓口を設置しています。ここでは、こどもからの相談や、子育てについてのさまざまな相談を受け付けています。

毎日の子育ては大変なものであり、誰もが悩み、つまずくものです。子育ての中で虐待に該当する行為が発生した場合でも、誰かを責めるのではなく、その行為に至ってしまった背景や要因を確認し、同じ状況が起こらないようにすることが大切です。ご相談いただいた内容について、相談員が一つ一つ丁寧に状況を伺いながら、解決に向けた方法を一緒に考えていきます。中には、話すだけで気持ちが軽くなり、自然と解決に向かっていく場合もありますので、まずはお気軽にご相談ください。

児童虐待とは？

身体的虐待



・殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
※しつけであっても、理由を問わず禁止されています。

心理的虐待



・言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、こどもの目の前で家族に対して暴力をふるう（面前DV） など
※こどもの前でのけんかも該当します。

ネグレクト



・家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

性的虐待



・こどもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

出典：ヤングケアラー（こども家庭庁）
（https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer）

詳しくはこちら

相談・連絡先

❶ おだわら子ども若者教育支援センター はーもにぃ ☎46-6763
午前9時～午後5時（土・日曜日、祝・休日を除く）
こどもからの相談や子育てについて、まずはこちらにご相談ください。

❷ 児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189（いちはやく）
24時間対応　通話料無料
こどものことで緊急を要する場合や、休日・夜間はこちらにご相談ください。

❸ かながわ子ども家庭110番相談
LINEアプリの友だち検索から、ID「@kana_kodomo110」を入力して追加。
電話では相談しづらい場合などは、こちらからご相談ください。

▲❸について詳しくはこちら

地域で支える こども・子育て

vol.2

ID P14160 問 子ども政策課 ☎(33)1874

地域には、こどもや子育てを支えるさまざまな活動があります。多くの親子に活用してもらい、さらなる活性化につなげることで、支援の輪を広げるため、地域で活躍する団体を紹介します。

まちの中で育む、やわらかなつながり

わってらかは、令和3年に「孤立しがちな親子や地域の人が出会える場を」との思いから、活動を始めました。令和6年には、常設の「まちの居場所カフェわってらか」をオープン。現在は、子育てと地域をつなぐ居場所として「小田原のまちで、子育てと暮らしを安心で楽しく」を目指して活動しています。

0歳児の親子から、こども、高齢者まで、多世代の地域の人が気軽に立ち寄り、顔を合わせ、つながりが生まれていくことが、わってらかの魅力です。地域の皆さんの支えや応援も、活動を続ける大きな力になっています。

子育てや暮らしを地域で支え合えるまちへ

今年度は、市との協働事業として、子育てと地域をつなぐ取り組みを進めています。これからも、子育てや暮らしを地域の皆さんと一緒に支え合えるよう、人と人との関わりを大切にしながら、誰もが気軽に立ち寄れる居場所として、できることから一つずつ取り組んでいきたいです。

一緒に居場所づくりに取り組んでくださる人や、活動への応援をお待ちしています。



▲活動の様子

わってらか



理事長の五十嵐（福田）敦子さんとスタッフの皆さん

・**活動場所** まちの居場所カフェわってらか
・**活動日** 原則月・水・金曜日
・**活動内容** 親子やこどもをはじめ多世代が集う居場所運営、地域を知るイベント開催など

Instagram



犯罪0を目指して

山下警部補が教える 防犯講座!!

しっかりと覚えておこう!



小田原警察署の山下です！小田原での犯罪被害の防止に向けて、最新の被害状況や防犯対策をご紹介します。

ID P37481　問 地域安全課 ☎33-1396

vol.4 大切な自転車を窃盗から守りましょう！

小田原警察署管内で発生した1～8月末の自転車窃盗認知件数は、

認知件数 313件
(前年同期比+44件)



自転車窃盗認知件数は前年と比べて増加しており、昨年全国で発生した件数は17万件を超えています。

自転車窃盗対策について、見直してみましょう。

自転車を窃盗から守るために

●実践しよう「四つの対策」

自転車を窃盗から守るには、①防犯登録、②ツーロック(二つの鍵)、③自宅敷地内でも必ず施錠、④自転車から離れる時は一瞬でも必ず施錠、がポイントです。

これらの対策を徹底し、大切な自転車を守りましょう。



詳しくはこちら

現代に息づく 歴史を探して

小田原市の歴史まちづくり

城下町小田原には、歴史的な風情を感じさせる建物が多く残っています。その魅力を知り、一度足を運んでみませんか。

ID P08220　問 文化財課 ☎33-1754

vol.4 皆春荘　板橋852



✦ 建物の歴史と特徴

第23代内閣総理大臣の清浦奎吾が別邸として建築、その後、山縣有朋により、隣接する「古稀庵」の別庵として編入された建造物です。主屋は、あえて木の皮を残した自然味あふれる木材や、波状の美しい模様がある丸太を使用するなど、数寄屋風建築の特徴が随所に見られます。また、表門は周辺の景観になじむよう、素朴で風雅なデザイン(山家風)となっており、屋根は、京都や奈良の寺社のようなこけら葺きで、関東では珍しい工法が使われています。

令和3年度に、本市の歴史的風致形成建造物に指定され、令和6年度に庭園整備工事を行いました。

✦ ここが見どころ！



施設管理者
トープラ 内野さん

見どころは、山縣有朋が自ら作庭を指揮したといわれている庭園です。限られたスペースの園内に、山・川・海といった雄大な自然が表現されており、山縣の作庭理念を感じることができます。毎週日曜日には池に水を流すので、趣ある雰囲気を楽しめます。12月5日(土)・6日(日)に開催される「建造物観覧会」では、皆春荘の見どころをご案内します。色鮮やかな紅葉と歴史ある建物を見学し、心が癒やされるひとときを過ごしてみてください。

まち歩きマップはこちら

誠実信頼希望

―小田原ゆかりの力士たち―

小田原市長 加藤 憲一

大相撲九月場所が終わって間もない9月29日、小田原ゆかりの力士の皆さんが表敬訪問に来られました。阿武剋、旭海雄、旭富士の皆さんです。

3人はモンゴル出身で、新名学園旭丘高等学校の留学生として来日、以来同校の相撲部で鍛え上げ、その後学生相撲などを経て角界に入門。上位進出が最も早かった阿武剋関は、最高位が東前頭三枚目でしたが、けがなどもあり九月場所では十両の西の三枚目。旭海雄関は十両の西の筆頭、旭富士さんは幕下筆頭。いずれも九月場所は勝ち越し、旭富士さんは十両への昇進が決定。阿武剋関と旭海雄関の新番付は未発表ですが、11月の九州場所では新たな番付での活躍が期待されています。

旭丘高校では、水野理事長肝いりの取り組みとして、以前よりモンゴルの若者を留学生として迎え入れ、学びと育ちの場を整えてこられました。中でも相撲部には特に力を入れ、岸田監督が生徒たちへ熱心に指導を行ってきた経緯があります。

阿武剋関と旭海雄関がまだ高校生だった頃、全国大会で優勝などした際には市長室に報告に来てくれました。当時はまだ四股名ではなく、阿武剋関はチョイジルスレンさん、旭海雄関はダライバートルさん。二人とも短髪で、がっしりした体格、優しい笑顔(今も変わらぬ)がとても印象に残っています。

旭丘高校にて学業と相撲の両立に励む彼らを支えていたのが、小田原市民の有志の皆さん。育ち盛りの彼らを、JSフードシステム代表取締役の田川順也さんらが自ら経営する飲食店や自宅に招き、お腹いっぱいの食事を提供してくれていたのです。その後「小田原相撲連盟」を、昨年12月には「小田原力士後援会」を設立、力士たちをますます力強く支え続けています。力士たちも「小田原の皆さんに育ててもらった」との思いは深く、阿武剋関の着物には、小田原市の市章にもある「梅と波」が染め抜かれています。同日夕刻に開かれた激励会では、3人に加え、角界で育ちつつある他の小田原ゆかりの4人の力士も紹介されました。

田川さんからは、何年も前に「いずれ小田原から横綱・大関を！」との夢をお聴きしていましたが、その夢も決して遠くないことを、力士の皆さんの活躍ぶりを見て強く感じています。小田原を挙げて、力士たちを応援していきましょう！

※題字は小田原市長

発行 小田原市　〒250-8555　小田原市荻窪300番地　市役所総合案内 ☎(33)1300　編集 広報広聴室 ☎(33)1261　FAX (32)4640

©小田原市2026-11

10月1日現在　小田原市の人口 184,048人　85,209世帯

あすの暮らしと出会う
おだわらいふ

●市ホームページのサイト内検索に ID の「P＋5桁の数」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

日 日時　期 期間　時 時間　場 場所　内 内容　対 対象　定 定員
費 費用(記載のないものは無料)　持 持ち物　出 出演　任 任期　選 選考
額 支給額・謝礼　講 講師　申 申し込み(期限があるものは必着)
E Eメール　主 主催　共 共催　関 関係課　問 問い合わせ

広報小田原デジタル版はこちらから

●募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**11月10日(火)**からとします。
●担当部署名の前に申込とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
●市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

尊徳記念館臨時休館

ID P41125　尊徳記念館 ☎36-2381

館内メンテナンスと設備安全点検のため、全館臨時休館します。図書の返却は、返却BOXをご利用ください。

日 11月24日(火)

国民年金手続きの電子申請

ID P40297　小田原年金事務所 ☎22-1391

マイナポータルからスマホで24時間365日、簡単に国民年金手続きの電子申請ができます。対象は、加入、保険料に関する各種免除および納付猶予、付加保険料に関する手続きです。また、申請の処理状況や結果も確認できます。利用方法は、日本年金機構のホームページで動画を公開しています。

▲日本年金機構ホームページ

関 保険課

保険料の納付

ID P36492　①保険課 ☎33-1834
②高齢介護課 ☎33-1840
③保険課 ☎33-1843

次の保険料の納期限は、11月30日(月)です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の人は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

①国民健康保険料第6期
②介護保険料第6期
③後期高齢者医療保険料第5期

11月の納税

ID P01397
課税内容 資産税課　☎33-1361
納付関係 市税総務課 ☎33-1345

11月30日(月)は、固定資産税・都市計画税(第3期)の納期限です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の人は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

※土・日曜日、祝・休日は、マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口で納付できます。コンビニ、スマホ決済、eL-QRによる電子納付は原則いつでもご利用できます。いずれも納付書が必要です。

教育長・教育委員の任命

ID P02106　教育総務課 ☎33-1671

任期満了に伴い、市議会の同意を得て、柳下正祐(まさひろ)さんを教育長に、秋元美里さんを教育委員に再任しました。

任期は、柳下教育長が10月1日から3年間、秋元委員は10月1日から4年間です。


▲柳下正祐さん


▲秋元美里さん

事業を行う人へ償却資産申告書類などを11月末に送ります

ID P28014　資産税課 ☎33-1361

事業のために用いる機械・器具・備品(事務所の机、椅子、棚、パソコン)や、外構工事(舗装路面、庭園、門、塀、緑化施設)などは「償却資産」に該当し、固定資産税の対象となります。

全ての事業者は、毎年1月31日までに「償却資産」の申告が必要です。申告方法は税理士や資産税課にお問い合わせください。

また、これまで未申告の事業者からの申告は随時受け付けていますので、ご相談ください。

バスdeおでかけプロジェクト

ID P14865　地域交通課 ☎33-1405

バス会社とダイナシティなどが連携し、バスの無料乗車券を配布します。

●配布方法

ダイナシティ内の店舗(一部対象外有り)、またはカインズ小田原店で、1日税込み3,000円以上の買い物をした人に配布します。

※配布当日のレシートのみ有効
※税込み3,000円ごとに1枚(1日最大2枚まで)
※1日100枚・当日先着順

期 11月1日(日)～30日(月)
場 ①ダイナシティウエスト1階インフォメーション
②カインズ小田原店サービスカウンター

●利用について

期 12月31日(木)まで
※1枚につき1回限り有効
内 「ダイナシティ」または「小田原東郵便局前」バス停で、乗車または下車する場合のみ有効

空き家無料診断

ID P36232　都市政策課 ☎33-1307

空き家の売却を考えてもらうため、市では不動産事業者に委託して空き家(土地・建物)の市場流通価格を無料で査定し、調査結果などを説明するとともに、売却について相談もお受けします。

※現地の立ち合いが必要となります。

消費者啓発カレンダーをご活用ください

ID P32692　地域安全課 ☎33-1775

悪質商法による高齢者の消費者被害が多く発生しています。被害に遭わないように、消費者啓発カレンダーを活用してください。

12月上旬に、自治会を通じて配布します。また、市役所2階地域安全課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口でも配布します。

11月30日は「年金の日」(いいみらい)

ID P28353　小田原年金事務所 ☎22-1391

自分の年金記録や年金見込額を確認して、高齢期の生活設計を考えましょう。「ねんきんネット」では、パソコンやスマホなどから次のことができます。

- 最新の年金記録の確認
- 将来の年金見込額の試算
- 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- 受給に関する各種通知書の確認

▲ねんきんネット

関 保険課

年末調整などの資料

ID P25992

年末調整・法定調書(小田原税務署) ☎35-4511
給与支払報告書(市民税課) ☎33-1354

年末調整関係書類は、国税庁ホームページをご覧ください。

給与支払報告書は、市役所2階市民税課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口で配布しています。

年末調整の方法と法定調書の作成方法は国税庁のホームページを、給与支払報告書の作成方法は市ホームページをご覧ください。

なお、法定調書や給与支払報告書の提出は「e-Tax(イータックス)」および「eLTAX(エルタックス)」が便利です。

▲国税庁ホームページ

看板設置の許可(更新)手続き

ID P01756　都市計画課 ☎33-1593

店舗の看板などの設置には、市屋外広告物条例による許可が必要です。また、許可期間満了後も引き続き設置するには、更新手続きが必要です。

12月は更新月です。該当する人に通知文を発送していますので、12月4日(金)までに更新手続きをしてください。

上府中・酒匂・片浦財産区議会議員選挙立候補予定者事前説明会

ID P25700　選挙管理委員会事務局 ☎33-1742

立候補予定者への説明と事前審査を行います。

日 12月2日(水)10:00～12:00
場 市役所7階大会議室
持 印鑑(認め印)、戸籍謄本または戸籍抄本1通、住民票1通

※投・開票日は12月20日(日)です。
※出席者は予定者1人につき3人まで。

国民年金保険料の免除・納付猶予

ID P01827　小田原年金事務所 ☎22-1391
保険課 ☎33-1867

国民年金保険料を納めることが困難な場合、保険料の免除または納付猶予の申請ができます。

退職者は、特例による申請ができる場合があります。

場 市役所2階保険課、小田原年金事務所
持 窓口に来る人の本人確認書類、個人番号確認書類、基礎年金番号通知書(年金手帳でも可)など

11月1日(日)～12月1日(火)は「犯罪被害者月間」

ID P38770　地域安全課 ☎33-1775

国は、11月1日(日)～12月1日(火)を犯罪被害者月間とし、さらに11月25日(水)～12月1日(火)を犯罪被害者週間として定めています。

市では、犯罪被害者が置かれている状況や、名誉または生活の平穏への配慮の重要性などについて、周囲の人が理解を深めるため、パネル展を実施します。

期 ①11月1日(日)～11月15日(日)
②11月25日(水)～12月1日(火)
時 ①9:00～21:00
②8:30～17:15(最終日17:00)
場 ①UMECOホワイエ
②市役所2階市民ロビー

◆掲載されているイベントの情報は、10月16日時点の情報です。
◆各記事の詳しい情報は、市ホームページからご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

お知らせ

正井尊展「ー蝸回廊ー」

ID P25874 皆春荘 ☎20-5485

蝸回廊(かかいろう)とは「かたつむりのみち」のこと。皆春荘を殻と見立て、作品を中身として展示します。

期 12月5日(土)～13日(日)
時 10:00～16:00
(最終入館15:30、最終日15:00)
場 皆春荘
関 文化財課

斎藤真実絵画展

ID P25874 皆春荘 ☎20-5485

伝統的な日本建築の床の間や室内に、現代アート・抽象画を展示することで、建物との組み合わせの面白さ、装飾の可能性を楽しめます。

期 11月21日(土)～29日(日)
時 10:00～16:00
(最終入館15:30、最終日15:00)
場 皆春荘
関 文化財課

市民活動・協働応援制度補助金

UMECO ☎24-6611

地域社会が抱える課題の解決に向けて活動する市民活動団体を応援する制度です。

令和9年度の補助金を11月15日(日)から募集します。

●対象団体

- 市を中心に市民活動を行い、今後も継続する見込みがある団体
- 3人以上で構成され、営利を目的としない団体

●金額

スタートアップコース	事業費の100%以下で、10万円が上限 ※過去に本補助金の交付を受けていない団体に限る
ステップアップコース	事業費の70%以下で、20万円が上限
市民タイアップコース	事業費の70%以下で、30万円が上限
市民×行政コラボアップコース	事業費の90%以下で、30万円が上限

申 12月15日(火)12:00までに、申請書類を直接UMECOへ

※事業費は、国・県・他の地方公共団体の補助金などを控除した額で対象経費の範囲内

※本市から他の補助金など、金銭の支払いを受けている、または受けることが決まっている事業は対象外

※「応募の手引き」はUMECO、市役所などで配布中。UMECOおよび市ホームページでもご覧いただけます。

▲UMECO

関 地域政策課

上下水道料金の滞納に関する不審なメール

ID P42717 給排水業務課 ☎41-1636

現在、上下水道局を名乗り、水道料金や下水道使用料の滞納に関する不審なSMSやメールが届いたという問い合わせが多く寄せられていますが、上下水道局がメールで上下水道料金の支払いを促すことはありませんので、ご注意ください。

また、不審なメールが届いた場合は、開かずに削除するようにしてください。

11月12日(木)～25日(水)は「女性に対する暴力をなくす運動」

ID P19010 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

●「女性に対する暴力をなくす運動」啓発展

期 11月12日(木)～25日(水)
場 UMECO

●パープルライトアップ

小田原城天守閣を紫色にライトアップします。

日 11月12日(木)・25日(水)
19:30～20:30



▲パープルライトアップの様子

交通安全ポスターコンクール入賞者

ID P40379 地域安全課 ☎33-1396

市内の小・中学校の児童・生徒から231点の作品が寄せられ、31点の入賞作品が決定しました(敬称略)。

●小田原市長賞
小澤茉結(東富水小3年)

●小田原警察署長賞
大田崇介(東富水小4年)

●小田原安全運転管理者会長賞
渡辺梓(城山中1年)

●小田原管内青少年交通安全連絡協議会長賞
五十嵐あかり(久野小3年)

●小田原市教育委員会教育長賞
金子咲来(三の丸小2年)

この他にも、優秀賞10点、優良賞16点が選ばれました。

※各団体長賞の入賞者は、12月1日(火)に開催される小田原市交通安全総ぐるみ大会で、表彰されます。

●入賞作品(31点)の展示

期 12月11日(金)～17日(木)
場 市役所2階市民ロビー



◀小田原市長賞 小澤茉結さんの作品

おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864

認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。

日 11月20日(金)10:00～12:00
場 市役所6階601会議室
対 認知症の家族を介護している人や認知症の人
※申し込み不要

剪定枝の出し方

ID P22246 環境事業センター ☎34-7325

庭木などの剪定(せんてい)した枝や草は、燃せるごみの日に、ごみ集積場所に出してください。

- 枝は長さ50cm、直径30cm以内に束ねる。
- 草は指定ごみ袋に入れる。
- 1回に出せるごみ袋・枝の束は3つまで。
- 大量に出す場合は、数回に分けて出す。

Jアラート全国一斉情報伝達訓練

ID P26916 防災対策課 ☎33-1855

防災行政無線の放送を実施します。

日 11月11日(水)11:00
内 ー上りチャイム音ー
「これは、Jアラートのテストです」×3回
「こちらは、防災おだわらです」
ー下りチャイム音ー

※サイレンは鳴りません。

※防災メールなどでも、同内容を配信します。緊急速報メール、エリアメールの配信はありません。

11月は不法投棄撲滅強化月間

ID P21364 環境事業センター ☎34-7325

公有地、私有地を問わず、廃棄物を投棄することは犯罪であり、法律によって厳しく罰せられます。不法投棄物または不法投棄中の不審者を見かけたら、すぐに小田原警察署(☎32-0110)へ通報してください。

●次の行為なども不法投棄です

- 袋に入らない大型ごみ、リサイクルが必要な家電や大量の引っ越しごみをごみ集積場所に出す。
- 飲食店や販売店、工場、会社など事業所のごみ(可燃、不燃問わず)をごみ集積場所に出す。
- 建築工事などの廃材、端材をごみ集積場所に出す。

●自分でできる取り組み

- 「ごみと資源の分け方出し方ガイド」を確認して、ルールを守って出しましょう。
- 自分が所有する土地を適正に管理し、不法投棄されにくい環境づくりに努めましょう。

エイズ相談・検査

申込 小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

12月1日(火)は「世界エイズデー」です。HIV検査で、HIV・梅毒・B型肝炎の検査を無料で受けることができます。

日 12月17日(木)9:00～11:00
定 10人・申込先着順
申 前日までに、電話で
関 健康づくり課

▲ホームページ

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

病気で苦しむ多くの人たちの命を救うため、献血事業の普及啓発に努めています。ご協力をお願いします。

日 ①11月1日(日)・3日(祝)・15日(日)・23日(祝)
10:00～12:00、13:45～16:00
②11月29日(日)
10:00～12:00、13:45～16:00
場 ①ダイナシティイースト
②フレスポ小田原シティーモール

医療機関の案内

小田原医師会地域医療連携室 ☎47-0833

病院・診療所についての相談は、小田原医師会地域医療連携室へ。専門スタッフがお受けします。

日 月～土曜日
9:00～12:00、13:00～17:00
※日曜日、祝・休日、12月29日(火)～令和9年1月3日(日)は休み
内 ・医療機関の案内
・かかりつけ医、介護保険の主治医、在宅医療の相談
・各種健康診断、検査、予防接種実施医療機関の案内
・医師による電話医療相談(無料・原則予約制)
関 健康づくり課

▲小田原医師会

65～74歳で障がいがある人へ

ID P26141 保険課 ☎33-1843

65歳以上で一定の障がいがある人は、75歳未満でも申請により後期高齢者医療制度に加入できます。

加入すると、保険料や医療機関窓口での負担割合が下がる場合があります(所得によって異なります)。

場 市役所2階保険課
対 65～74歳で、次の障がいがある人
- 身体障害者手帳1～3級、4級の一部
- 精神障害者手帳1・2級
- 療育手帳A1・A2
- 障害年金受給者の一部

持 ・障害者手帳や年金証書など、対象となる障がいの程度を証明できるもの
・現在利用している資格確認書または資格情報のお知らせ
・本人確認書類

募　集

青少年指導者養成講座「雨天プログラム編」

ID P41227　子ども政策課 ☎33-1723

青少年育成や、こどもとの体験活動に関心のある人を対象とした講座です。

日 12月19日(土)10:00～16:00(予定)
場 いこいの森
対 青少年育成やこどもとの体験活動に関心のある高校生以上の人30人・申込先着順
費 1,000円
講 石川くに子さん(おもちゃコンサルタントマスター)
申 12月8日(火)までに、電子申請システムで

▲電子申請システム

第20回神奈川県障害者スポーツ大会

ID P33238 神奈川県身体障害者連合会 ☎045-311-8736

日 ①令和9年1月15日(金)②1月17日(日)③2月21日(日)
場 アサンテスポーツパーク(県立スポーツセンター)(藤沢市善行7-1-2)
内 ①卓球(精神)②卓球・サウンドテーブルテニス(身体・知的)③ボッチャ(身体)
対 県内(横浜市、川崎市を除く)に在住・入所・通所・通学している13歳以上の障がいのある人
申 ①②11月16日(月)③12月14日(月)までに、郵送で
〒221-0825
横浜市神奈川区反町3-17-2
神奈川県社会福祉センター内
(公財)神奈川県身体障害者連合会 宛
関 障がい福祉課

高校生と地元企業との交流会「ジョブトーク」

ID P42305　産業政策課 ☎33-1514

高校生に地元企業の魅力を伝えるイベント「ジョブスタディ」の第2部として、地元の企業担当者と高校生が気軽に情報や意見を交換する交流会「ジョブトーク」について、参加企業を募集します。

日 令和9年3月11日(木)
第1部14:00～14:25
第2部14:35～16:30
場 UMECO会議室1～3
対 市内または足柄下郡に本社、支店、事業所などを有する企業10社程度
申 11月30日(月)12:00までに、電子申請システムで

※ジョブスタディは、県西地域の県立・私立高等学校に在学の1・2年生を対象としたイベントです。

▲電子申請システム

小田原尊徳マラソン大会～みんなで走ろう！尊徳の道～

体育協会 ☎38-3310

日 令和9年3月14日(日)9:00スタート
場 小田原アリーナ(スタート・フィニッシュ)
内 10kmの部、ハーフの部
対 高校生以上2,150人・申込先着順
費 6,000円(傷害保険料含む)
申 11月24日(火)～令和9年1月11日(祝)に、エントリーサイトで
関 スポーツ課

▲エントリーサイト

＜報告会＞農と食を介した多世代交流の場づくり

ID P41054　地域政策課 ☎33-1388

エディブル・スクールヤード・ジャパンと一緒に、これまでの取り組みを振り返り、多世代交流の場づくりの重要性や今後の展開について考えます。

日 12月20日(日)10:00～12:00
場 市役所7階大会議室
対 市内在住・在勤・在学の人50人・申込先着順
申 12月18日(金)までに、申込フォームで

▲申込フォーム

市営住宅入居者(定期募集)

ID P32677　建築課 ☎33-1553

一定の要件(所得制限、市税の滞納がない、市内1年以上在住、単身者の年齢制限など)を満たす人

募集予定戸数　約20戸
家賃　住宅の築年数や間取り、入居する世帯の所得で毎年決定
敷金　入居時の家賃の3カ月分
※風呂釜・浴槽設置は入居者負担(浅原住宅を除く)
公開抽選　12月下旬(予定)
入居手続き　入居請書、同意書などの書類を提出
入居許可日　令和9年3月1日(月)
※鍵渡しは令和9年2月24日(水)・25日(木)
申込用紙　11月10日(火)～12月3日(木)に市役所、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口で配布
申込期間　11月27日(金)～12月3日(木)
9:00～17:00(土・日曜日、祝日を除く)
※11月28日(土)・29(日)は9:00～12:00

申 申込用紙に必要事項を書いて、住民票や所得証明など必要書類を添えて、本人または入居家族が直接。受け付け審査があります。

※保証人は不要です。
※次回定期募集は令和9年6月です。
※定期募集で入居が決まらない住戸があった場合には、令和9年3月の随時募集を行います。

朗読とトーンチャイムの調べ

ID P40345　中央図書館(かもめ) ☎49-7800

トーンチャイムの生演奏と、それに合わせた朗読を行います。

日 12月6日(日)13:30～14:30
場 中央図書館(かもめ)2階視聴覚ホール
定 80人・当日先着順
出 織音(演奏)、朝倉富久代さん(朗読)

第2回地域こども・子育て懇談会

ID P41789　子ども政策課 ☎33-1874

日 11月25日(水)9:30～11:30
場 けやき3階視聴覚室
内 第1部こども・子育て支援ネットワークから生まれた取り組み紹介
第2部ワークショップ
対 こども・子育て支援活動をしている人、これから活動を始めたい人、活動を応援したい人など
申 11月18日(水)までに、電子申請システムで

▲電子申請システム

世界の動きから考える企業と地域のネイチャーポジティブ講演会

ID P42946　申込 環境保護課 ☎33-1481

生物多様性を取り巻く現状や、国連国際会議(COP17)におけるネイチャーポジティブの最新動向をはじめ、企業や団体に期待される役割や、私たちができる取り組みについて学びます。

日 令和9年1月28日(木)14:00～
場 けやきホール
定 100人・申込先着順
講 高川晋一さん(日本自然保護協会)
申 1月18日(月)までに、電話または電子申請システムで

▲電子申請システム

「安心と快適の未来設計」セミナー＆個別相談会

ID P42689　申込 都市政策課 ☎33-1307

「住まいの長寿命化」をテーマに、健康に寄与する断熱性能向上や防災対策などの建物維持管理について実例豊富な三井ホームから、また判断能力低下への備えについて財産管理制度を中心に三井住友信託銀行の専門家から詳しく学びましょう。

日 11月21日(土)①セミナー14:00～(13:30開場)②相談会15:30～
場 UMECO会議室2
定 セミナー20人、相談会若干名・申込先着順
申 11月18日(水)までに、電話または申込フォームで

▲申込フォーム

観戦が10倍楽しめる！神奈川大学前駅伝監督が語る箱根駅伝の奥深い世界

ID P41923　生涯学習課 ☎33-1871

キャンパスおだわら・神奈川大学連携講座として、ドラマ『俺たちの箱根駅伝』で陸上競技指導・監修をした大後さんから、大会の歴史や舞台裏、選手の思いなどを伺う講演会です。

日 12月13日(日)14:00～15:45(開場13:30)
場 けやき大会議室
対 市内在住者優先100人・多数抽選
講 大後栄治さん(神奈川大学人間科学部教授)
申 11月30日(月)までに、電子申請システムで

▲電子申請システム

相模人形芝居下中座写真展＆ワークショップ

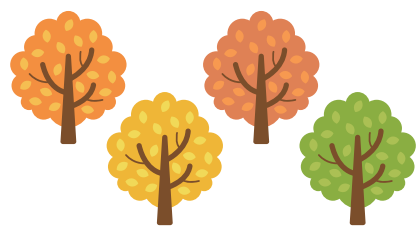
ID P25874　皆春荘 ☎20-5485

国の重要無形民俗文化財「相模人形芝居下中座」の写真展とワークショップを開催します。ワークショップでは、実際に人形に触れる体験ができます。

●写真展
日 11月14日(土)・15日(日)14:00～16:00

●ワークショップ
日 11月14日(土)・15日(日)各日14:00～(1時間程度)

場 皆春荘
定 ワークショップ各日20人程度・当日先着順
関 文化財課



パブリックコメント(市民意見)

ID P04405　広報広聴室 ☎33-1263 FAX32-4640

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配布する他、市ホームページに掲載します。

申 期間内に、担当課まで直接、郵送(当日消印有効)、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間
11月13日(金)～12月14日(月)

政策などの案の題名	担当課
小田原市緑の基本計画の改訂	みどり公園課 ☎33-1587
小田原市火災予防条例の一部改正	予防課 ☎49-4427
小田原市消防本部消防用設備等に関する行政指導指針の制定	予防課 ☎49-4427

◆掲載されているイベントの情報は、10月16日時点の情報です。
◆各記事の詳しい情報は、市ホームページからご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

募集

食で生き生き！栄養教室

ID P03391 申込 高齢介護課 ☎33-1864

高齢者に必要な栄養素の取り方などの講話と調理実習です(試食有り)。

日 12月10日(木)10:00～12:30
場 マロニエ2階食の創作室
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
費 500円(材料費)
持 エプロン、三角巾、布巾、マスク
申 11月12日(木)～20日(金)に、電話で
共 小田原創友クラブ

認知症サポーター養成講座

ID P33877 申込 高齢介護課 ☎33-1864

認知症への正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする「認知症サポーター」の養成講座です。

日 11月25日(水)10:00～12:00
場 こゆるぎ2階ホールA
対 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順
申 前日までに、電話または電子申請システムで

▲電子申請システム

高齢者のためのフレイル予防教室

ID P27493 申込 高齢介護課 ☎33-1864

健康な状態と要介護状態の間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる「フレイル」を予防しましょう。

日 12月8日(火)13:30～15:30
場 いずみ2階ホール
対 市内在住の65歳以上の人40人・申込先着順
講 明治安田生命保険社員
申 11月12日(木)～30日(月)に、電話で

ミュージアムリレー第382走

ID P42627 申込 尊徳記念館 ☎36-2381

尊徳記念館学芸員によるミニ講座と展示室・周辺史跡の見学を行います。

日 12月11日(金)13:30～15:30
場 尊徳記念館1階視聴覚室
定 30人・申込先着順
申 12月9日(水)までに、電話で

お口の健康スキルアップ教室

ID P25284 申込 高齢介護課 ☎33-1864

歯を健康に保つための、講義と実技を実施します。

日 12月3日(木)14:00～15:30
場 けやき4階第2会議室
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
持 筆記用具、手鏡
講 廣田善之介さん(歯科医師) 他
申 11月12日(木)～30日(月)に、電話で

キャンパスおだわら 大人の部活動プロジェクト

ID P41755 申込 生涯学習課 ☎33-1882

日常に彩りを与える今話題の手工芸を学べる2つの新しい連続講座と、ニーズが高まっている健康マージャンの講座が12月以降に始まります。

①北欧伝統の麦わら装飾・ヒンメリ部
期 12月23日(水)～令和9年2月26日(金)(全5回)

②消しゴムはんこ部
期 令和9年1月9日(土)～2月13日(土)(全5回)

③健康マージャン部
期 令和9年1月22日(金)～3月19日(金)(全5回)

場 けやき
定 ①15人②16人③8人・申込先着順
費 ①②3,000円(別途材料費2,000円)③2,000円
申 電話または電子申請システムで

▲電子申請システム

生ごみサロン～作った堆肥でチューリップを育てよう～

ID P16232 申込 環境政策課 ☎33-1471

生ごみを堆肥化する方法を学ぶ講座です。また、いろいろなコンポストを展示し、それぞれの特徴や使い方を紹介します。
作った堆肥を活用したチューリップの育て方なども学び、講座終了後には、参加した世帯にチューリップの球根をプレゼントします。

日 11月25日(水)14:00～15:30
場 けやき大会議室
定 30世帯・申込先着順
講 柏木孝太さん
申 前日までに、電話または電子申請システムで

▲電子申請システム

脳トレ！脳と体の生き活き教室

ID P17356 申込 高齢介護課 ☎33-1864

日 令和9年1月5日～3月16日の毎週火曜日14:00～16:00 (全10回)
※2月23日を除く。
場 いそしぎ2階第1講習室
内 ウオーキングなど脳の活性化に効果が期待できる有酸素運動を中心に、頭脳ゲームなども行い、頭と体を刺激します。健康づくり課の保健師・栄養士による講話と相談もあります。
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
費 1,500円(保険料)
申 11月12日(木)～20日(金)に、電話で
※参加は年度で1会場までです。現在総合医療福祉会館会場に参加されている人は申し込みができません。

令和8年度家庭教育講演会「パラリンピックと共生社会の実現」

ID P42389 申込 生涯学習課 ☎33-1711

パラリンピックでの経験や、障がいの有無にかかわらずお互いにできることで助け合う共生社会のあり方について学びます。

日 11月28日(土)14:00～15:40 (受け付け13:30～)
場 ①けやき2階大会議室②Zoom
定 80人・申込先着順
講 田口亜希さん(パリ2024パラリンピック競技大会日本代表選手団団長)
申 11月1日(日)～21日(土)に、①電話または電子申請システム②メールで
E shogaku@city.odawara.kanagawa.jp
※原則2歳以上から就学前まで託児有り(11月16日(月)までに申し込み・定員10人)

▲電子申請システム

お正月のお飾りづくり教室

ID P42911 申込 尊徳記念館 ☎36-2381

栢山のわらを使い、35㎝程度のお飾りを作ります。

日 12月20日(日)13:00～15:00
場 尊徳記念館3階講堂
定 30人・申込先着順
費 1,800円(材料費)
講 桜井稲作組合 他
申 11月13日(金)～12月4日(金)に、直接または電話で

おだわらカルチャーアワード2026

ID P42757 実行委員会事務局(文化政策課) ☎33-1706

文化活動・企画を募集し、表彰します。自身の活動を多くの人に知ってもらいたい、また、他団体と交流し、小田原をより盛り上げていきたい人からの応募をお待ちしています。受賞者には、副賞を贈呈します。

期 11月30日(月)まで
申 市ホームページにある応募用紙を、事務局(文化政策課)に直接、郵送またはメールで
E cultural-policy@city.odawara.kanagawa.jp

65歳からの筋トレ教室

ID P03393 申込 高齢介護課 ☎33-1864

①いそしぎ　マシン教室
日 令和9年1月12日～3月30日の毎週火・木曜日14:00～15:00 (全18回)

②いそしぎ　ストレッチ教室
日 令和9年1月18日～3月29日の毎週月曜日11:10～11:55 (全10回)

③アリーナ マシン教室
日 令和9年1月13日～3月24日の毎週水曜日10:00～11:00、11:15～12:15、12:30～13:30のいずれか(全11回)

④アリーナ ストレッチ教室
日 令和9年1月7日～3月25日の毎週月・木曜日9:15～10:30 (全18回)

①～④共通
体力測定
日 ①②令和9年1月8日(金)、3月25日(木)③令和9年1月6日(水)、3月31日(水)④令和9年1月4日(月)、3月18日(木)
※体力測定を受けないと、教室に参加できないことがあります。時間は別途お知らせします。
対 市内在住の65歳以上の人①②各10人③④30人・多数選考
費 1,500円(保険料)
申 11月11日(水)～18日(水)に、電話または市ホームページで
※医師から運動を止められている人と「高齢者体操教室」に参加している人は申し込みできません。
※複数の教室には申し込みできません。

《小田原三の丸ホール開館5周年記念文化事業》 ウィーン宮殿祝賀コンサート～ウィンナー・ワルツ2027～

三の丸ホール ☎20-4152

胸が躍るシュトラウスの音楽でよみがえる、きらびやかなウィーン舞踏会の世界！名手シャンドル・ヤヴォルカイのユーモアあふれる弾き振り、ワルツに舞うダンサー、華やかなソプラノの歌声が、新年の幕開けを彩ります。

日 令和9年1月7日(木)14:00開演 (13:20開場)
場 三の丸ホール大ホール
出 シャンドル・ヤヴォルカイ(指揮・ヴァイオリン)、エルヴィラ・ハラシュティ(ソプラノ)、ウィンナー・ワルツ祝祭オーケストラ
内 春の声、皇帝円舞曲、美しく青きドナウ、ラデツキー行進曲 他
費 全席指定6,800円、小学生無料(要予約・枚数限定)
※未就学児入場不可
申 ウェブ予約サイト、窓口または、プレイガイドで発売中
主 光藍社



▲シャンドル・ヤヴォルカイ

▲予約サイト(無料の会員登録が必要)

募　集

上級救命講習

ID P00490　救急課 ☎49-4441

成人の心肺蘇生法とAEDの取り扱いに加え、さらに詳しい応急手当の方法を学びます。

日 12月6日(日)・19日(土) 9:00～16:00
場 市消防本部
対 中学生以上(市消防本部管内に在住・在勤・在学の人を優先)16人・申込先着順
申 11月5日(木)から電話(平日9:00～17:00)で予約後、11月19日(木)17:00までに申請書を最寄りの消防署所へ直接
※受講する場合は、指定期間に総務省消防庁のウェブ講習を受講する必要があります。

第20回おだわら駅伝競走大会

体育協会 ☎38-3310

地区対抗の部と一般対抗の部の2部制で高校生チームも参加できます(全7区間、28.2km)。

日 令和9年1月31日(日)8:30スタート、10:00ごろフィニッシュ
費 1チーム4,000円(傷害保険料含む)
申 11月5日(木)～12月23日(水)13:00までに、体育協会にメンバー表を直接
※事故防止のため車による伴走(応援)は一切認めません。
※選手通過時間前後は交通規制を行います。
関 スポーツ課

▲体育協会

トレーニングルーム利用者講習会〈12月分〉

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144
②スポーツ会館　☎23-2465

①小田原アリーナ

日 毎週月曜日　19:00～20:00
毎週水曜日　14:00～15:00
毎週木曜日　11:00～12:00
毎週土曜日　19:00～20:00
毎週日曜日　11:00～12:00
※12月7日(月)・19日(土)・24日(木)・27日(日)・28日(月)～31日(木)を除く。
対 高校生以上各日15人・申込先着順
申 11月15日(日)9:00から窓口または電話で

関 スポーツ課

②スポーツ会館

改修工事により、7月18日から臨時休館となっているため、現在トレーニング室の利用はできません。
12月のトレーニング講習会についても実施しません。次回講習会は、予定が決まり次第お知らせします。

関 産業政策課

大人のためのおはなし会

申込 小田原駅東口図書館 ☎20-5577

大人を対象にした絵本の読み聞かせを行います。

日 12月6日(日)11:00～11:45
場 小田原駅東口図書館
対 中学生以上15人・申込先着順
申 11月25日(水)9:00から直接、電話または申込フォームで

▲申込フォーム

菌ちゃん農法講座

ID P42905　そがやまみらいプラン ☎090-3518-7486

菌ちゃん農法は農薬や化学肥料にできるだけ頼らない農法です。座学と実践形式で学ぶことができます。

日 12月19日(土)13:00～16:00
場 曽我みのり館
定 25人・申込先着順
費 1,000円
申 11月30日(月)までに、申込フォームで
関 農政課

▲申込フォーム

茶道体験ワークショップ

ID P20642　旧松本剛吉別邸 ☎20-5639

歴史ある建物と美しい庭園に囲まれた空間の中で、季節を感じながら日本の伝統文化である「茶道」の体験会を開催します。

日 11月28日(土)①10:30②11:30③13:30④14:30
場 旧松本剛吉別邸
定 各回5人程度・申込先着順
費 1人当たり1回1,000円
講 竹縄宗慶さん(裏千家慶和会)
申 各回の時間前までに、メールで
E shuppan.kobo.ki@gmail.com
関 文化財課

図書館総合歴史講座

ID P42752　申込 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

小田原文学館で開催中の企画展「生誕120年 図書館長石井富之助と文学者たち」に合わせて、石井富之助元館長と、交流の深かった川崎長太郎や北原武夫などの文学者たちのゆかりの場所を巡る文学散歩を実施します。

日 12月12日(土)9:00～12:00
集合　小田原駅東口金次郎像前
定 20人・申込先着順
講 小田原ガイド協会
申 12月10日(木)17:00までに直接、電話または申込フォームで



▲石井富之助元図書館長

▲申込フォーム

イベント

11月14日(土)・15日(日)
第19回小田原水れもんバル GREEN Lemon Special！

小田原箱根商工会議所 ☎0460-85-6245

小田原発祥のドリンク「水レモン」を中心に、参加店舗自慢の「1ドリンク&1フード」のバルメニューを小田原駅周辺で楽しむ食べ歩き&飲み歩きイベントです。

時 各日11:00～22:00
※参加店舗営業時間により異なる。
場 小田原駅周辺
費 前売り券5,000円、当日券5,500円(5枚つづり)
関 産業政策課

▲ホームページ

11月16日(月)～23日(祝)
母なる川 酒匂川写真展

ID P42746　酒匂川水系保全協議会事務局(環境保護課内) ☎33-1481

多くの応募の中から入選した作品の展示と、受賞者の表彰を行います。

場 ハルネ小田原うめまる広場
●表彰式
日 11月21日(土)11:00～12:00

11月21日(土)
地区公民館いきいきフェスタ

ID P37008　生涯学習課 ☎33-1721

地区公民館活動団体の舞台発表や作品展示を行います。折り紙の体験コーナーや抽選会もあります。

時 10:00～17:00
場 けやき
内 (舞台)ダンス、カラオケなど
(展示)書道、絵画、写真など
(体験)折り紙、スタンプラリーなど

11月21日(土)
第42回一夜城まつり

ID P01172　市観光協会 ☎20-4192

謎解きゲーム「戦国ナゾトキ救助隊」、限定御城印や一夜城を再現した巨大な横断幕の吊り上げ企画などを実施します。

時 10:00～15:00
場 石垣山一夜城
関 観光課

11月21日(土)・22日(日)
第3回北條氏ゆかりの戦国武将サミット

ID P38228　市観光協会 ☎20-4192

戦国武将の末裔を招き、歴史文化に触れあうことができる特別な二日間。甲冑隊や風魔忍者などのステージパフォーマンス、謎解きゲームができる他、飲食ブースもあります。

時 10:00～15:00
場 小田原城址公園二の丸広場
関 観光課

▲一夜城まつり・戦後武将サミットホームページ

11月21日(土)・22日(日)
ローカルフードマルシェ with 城下町おだわらツーデーマーチ

ID P42950

健やかな食のまち小田原推進協議会事務局(観光課内) ☎33-1521

健やかな食のまちは「市民の食生活の充実」「食によるまちの活性化」を目指しています。
小田原の食を楽しむことを目的にした飲食物の販売などを行います。

時 10:00～15:00
場 小田原城址公園二の丸広場

11月28日(土)
秋のピンクリボンフェスティバル

ピンクリボンぷらすODAWARA ☎070-8490-8968

乳がんに関する啓発イベントです。トークショーやこどもも楽しめる缶バッジ作りなどもあります。

時 11:00～16:30
場 ハルネ小田原うめまる広場
関 健康づくり課

11月28日(土)
青少年と育成者のつどい ～中学生の主張発表～

ID P42120　子ども政策課 ☎33-1723

日常生活から社会問題まで、中学生が自分の視点でさまざまな問題を考え、感じたことを発表します。

時 9:45～12:45
場 けやき2階ホール
内 第1部 中学生の主張発表
第2部 善行賞など表彰式
対 青少年健全育成に関心のある人300人
※申し込み不要

11月29日(日)
UMECO祭り

UMECO ☎24-6611

「つながる世代 ひろがる未来」をテーマに、楽しい企画がいっぱいの、市民活動団体のお祭りです。

時 10:00～15:00
内 スタンプラリー、キッチンカー、市民活動団体による展示・販売、体験、パフォーマンス 他
関 地域政策課

▲ホームページ

11月29日(日)
パラスポーツ小田原

ID P36423　障がい福祉課 ☎33-1468

パリ2024パラリンピック競技大会ゴールボール男子で金メダルを獲得した鳥居陽生選手との交流会や、体験ブースもあり、障がいのある人もない人も楽しめます。

時 10:00～15:00
場 小田原アリーナサブアリーナ
持 室内用運動靴
協力　おだわら城下町スポーツクラブ

◆掲載されているイベントの情報は、10月16日時点の情報です。
◆各記事の詳しい情報は、市ホームページからご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

イベント

12月5日(土)・6日(日) 文化財建造物観覧会

ID P42914 文化財課 ☎33-1718

国の登録有形文化財や、庭園を一般公開します。

時 10:00～15:00※⑨は11:00～15:00

場 ①岩瀬家(鴨宮) ②静山荘(南町) ③旧松本剛吉(ごうきち)別邸(南町) ④小田原文学館(旧田中光顕(みつあき)別邸)(南町) ⑤皆春荘(板橋) ⑥老欅荘・葉雨庵・無住庵(板橋) ⑦旧古稀庵庭園(板橋) ※12月6日(日)のみ公開 ⑧三淵邸・甘柑荘(板橋) ⑨清閑亭庭園(南町) ⑩小田原宿なりわい交流館 ⑪済生堂薬局小西本店

費 ⑦100円 ⑧500円

12月6日(日) 漁船クルージングツアー

ID P39940 観光協会 ☎20-4192

普段は乗船できない漁船による小田原漁港のクルージングツアーです。また、小田原漁港周辺や小田原駅周辺の飲食店で「小田原ウツボフェア」を開催中。対象店舗にもぜひお立ち寄りください。

時 10:00～16:00

場 小田原漁港

費 有料
※コースによって料金が異なります。

関 水産海浜課

▲観光協会ホームページ

こども・子育て

12月の乳幼児健診

ID P14159 子ども若者支援課 ☎46-7025

事業名	対象・実施日など
4カ月児健診	2日(水)・16日(水)
1歳6カ月児健診	8日(火)・17日(木)
2歳児歯科健診	9日(水)・21日(月)
3歳児健診	1日(火)・15日(火)
8～9カ月児健診	取扱医療機関にて

※乳幼児健診の対象者には、個別に健診の日時をご案内します。
※状況により日程などを変更する場合があります。

あそびのひろば

ID P39633 子ども若者支援課 ☎46-7025

日 12月17日(木)10:00～11:30(受け付け9:45～)

場 保健センター2階和室

内 親子ふれあい遊び講座、育児講話

対 令和8年4～5月生まれの赤ちゃんと親10組・申込先着順

持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルクなど

申 11月17日(火)～12月15日(火)に、電子申請システムで

▲電子申請システム

定例イベント

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●ふれあい動物園
うさぎやモルモットなどかわいい動物たちと触れ合えます。
日 11月15日(日)10:00～15:00(12:00～13:00休憩)
※雨天中止
場 ふれあい広場

UMECO

UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展
市民活動団体の活動の成果などを展示します。
- **神奈川県立小田原北高等学校芸術作品展**
  期 12月2日(水)～14日(月)
  場 多目的コーナー
- **第11回UMECO祭り団体紹介ポスター展**
  期 11月30日(月)～12月14日(月)
  場 ホワイエ

●アクティブサロン
市民活動団体によるワークショップなどを行います。
- **オリーブの枝を使ったクリスマスリース作り**
  日 12月5日(土)9:00～15:00
  費 1,000円
  定 15人・申込先着順
  共 生活に役立つオリーブの会
  場 活動エリア、交流エリア

※時間など詳しくはUMECOホームページをご確認ください。

▲UMECO



上府中公園

上府中公園 ☎42-5511

●おもちゃ作り教室
日 11月15日(日)10:00～12:00、13:00～15:00
※雨天中止
場 親水広場 対 小学生以下
費 100～400円(材料費)
※作るもので金額が異なります。

●カミイチ(かみふなかクラフト市)
日 11月28日(土)10:00～16:00
※荒天中止

●湘南オーガニック ファーマーズマーケット
日 11月21日(土)、12月5日(土)9:00～10:00
※荒天中止

小田原競輪

事業課 ☎23-1101

●小田原本場開催
- **KEIRINフェスティバルin小田原JSフードシステムカップ争奪戦(FⅠ)**
  期 11月21日(土)～23日(祝)
- **日刊スポーツ杯争奪戦(FⅠ)**
  期 12月1日(火)～3日(木)
- **モーニング・走れ！湘南ベルマーレフットサルクラブ杯・神奈川新聞社杯(FⅡ♡)**
  期 12月10日(木)～12日(土)

※モーニング競輪は開門後からレース観戦できます。
※♡はガールズケイリン

●場外開催
- **競輪祭(GⅠナイター・小倉)他**
  期 11月18日(水)～23日(祝)
- **別府記念(GⅢ)他**
  期 12月1日(火)～6日(日)
- **佐世保記念(GⅢ)他**
  期 12月10日(木)～16日(水)

※ナイターは、3R以降は前売りのみ(予定)
(ただし、11月21日(土)～23日(祝)の競輪祭は最終レースまで発売)

▲小田原競輪

松永記念館

申込 郷土文化館 ☎23-1377

●茶室公開 ID P25001
日 12月6日(日)10:00～15:00
場 松永記念館茶室「葉雨庵」「烏薬亭」

●五感で味わう「うまみ茶」体験 ID P32247
日 12月13日(日)①10:00～②11:00～③13:00～④14:00～⑤15:00～(各回30分)
場 松永記念館老欅荘
内 「足柄茶」の最高級品評会出品茶を、蓋付きの茶器「蓋碗(がいわん)」を使って、浸出温度や時間を変え、うまみを最大限に引き出して味わいます。
定 各回6人・申込先着順
費 500円
講 茶ラボあしがら
申 11月10日(火)から、電話で

小田原宿なりわい交流館

ID P02188 申込 小田原宿なりわい交流館 ☎20-0515

●石がたつ？バランス石積みアート体験
日 11月14日(土)13:00～15:00
定 20人
費 500円

●ちょうちん製作体験
日 毎週日曜日10:00～16:00(最終受け付け15:00)
費 1,500円

●なりわい市
日 11月7日(土)10:00～15:00

●軒先市
日 11月14日(土)・28日(土)10:00～15:00

●こども将棋ひろば
日 11月21日(土)10:30～12:00
定 10人・申込先着順

●東海道とかまぼこ通りの欲張りまち歩き
日 11月21日(土)10:00～12:30
定 20人 ・申込先着順
費 1,000円

尊徳記念館

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

●二宮尊徳生家いろり燻蒸(くんじょう)
日 11月14日(土)・28日(土)9:00～11:30
場 二宮尊徳生家

フラワーガーデン

ID P04133 申込 フラワーガーデン ☎34-2814

※月曜日休園(祝・休日の場合は、翌日以降最初の平日が休園)

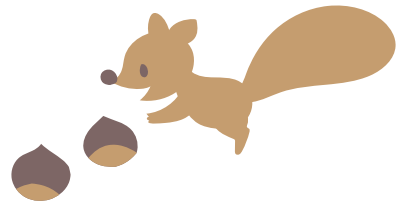
●フェンネルの会作品展
期 11月10日(火)～19日(木)9:00～17:00(10日(火)は12:00から、19日(木)は15:00まで)
内 花をテーマにした油彩・水彩画の展示。

●なるほど園芸講座
日 11月15日(日)10:30～11:30
講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

●トワイライトミッション
期 11月21日(土)～令和9年1月11日(祝)
内 アロア・ワッド探検隊に冬季限定特別ミッションを発令します。

●秋の味覚イベント
日 11月21日(土)～23日(祝)
内 竹にパン生地を巻き付けて炭火でじっくり焼き上げるバンブーパン作りや、ポン菓子・球根植付体験など
- **焼き芋の配布**
  定 20本(1組3本まで)・申込先着順
  費 200円
  申 11月7日(土)9:00から、電話で

●朝市(売り切れ次第終了)
日 毎週日曜日10:00～15:00



こども・子育て

3カ月のあかちゃんあつまれ！

ID P33977　子ども若者支援課　☎46-7025

日 11月30日(月)14:00～15:00(受け付け13:30～)
場 保健センター2階集団検診室
内 赤ちゃんの身体測定、親子ふれあい遊び講座、育児相談
対 令和8年8月生まれの第1子と親
持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルク、着替え
※申し込み不要

ママパパ学級

ID P01994　子ども若者支援課　☎46-7025

●新生児の1日の生活(沐浴体験 他)
日 ①11月24日(火)13:30～
②12月14日(月)13:30～
場 保健センター2階集団検診室
対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)12組程度・申込先着順
持 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、バスタオル1枚、ベビー肌着、ベビー服2枚ずつ、沐浴布、沐浴用ガーゼ1枚ずつ、ぬれたものを入れるビニール袋
申 ①11月17日(火)②12月7日(月)までに、電子申請システムで

▲11月24日　▲12月14日

こども文庫まつり

ID P42747　おだわら文庫連絡会・山﨑　☎83-3896

日 11月23日(祝)14:00～15:30
場 中央図書館(かもめ)1階 こどもクラブ室・おはなしの部屋
内 年齢別読み聞かせ、折り紙遊びなど
対 幼児～小学生
関 中央図書館(かもめ)
※申し込み不要

よみきかせ冬のおたのしみ会

ID P37004　中央図書館(かもめ)　☎49-7800

日 12月5日(土)15:00～15:45
場 中央図書館(かもめ)1階 こどもクラブ室
内 パネルシアター、大型絵本など
対 幼児～小学3年生
出 すずの会、ピーターパン
※申し込み不要

小学生英語チャレンジ

申込 小田原駅東口図書館　☎20-5577

英語でお城のガイドにチャレンジ！小田原ガイド協会によるレクチャーを受けて、実際に英語でのガイドに挑戦します。
日 11月29日(日)9:30～12:00
場 小田原駅東口図書館、城址公園
対 小学4年生～6年生15人・申込先着順
申 11月16日(月)9:00から、直接または電話で
協力 小田原ガイド協会

妊娠期から青壮年期の相談は「はーもにぃ」へ

ID P29355　おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにぃ
日 毎週月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00
場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにぃ

妊娠・育児に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6125	母子健康手帳の交付や育児の相談など、保健師・助産師が、妊娠期から安心して出産・育児に向かえるようサポートします。
こどもに関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6763	こどもからの相談、子育て(18歳未満のこどもに関するもの)に関するさまざまな相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は☎189にご連絡ください。
こどもの発達に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6787	主に就学前までのこどもの発達についての相談をお受けします。
就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長のこどもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。

海藻おしば教室～素敵なカードをつくろう！～

ID P42754　申込 中央図書館(かもめ)　☎49-7800

海の環境について学んだ後、きれいな海藻を使ってオリジナルのポストカードを作ります。
日 11月28日(土)13:30～15:00
場 中央図書館(かもめ)2階創作室
対 小学生30人(保護者も参加可)・申込先着順
費 700円(当日現金払い)
申 直接、電話または申込フォームで

▲申込フォーム

わらべうたであそぼう

申込 小田原駅東口図書館　☎20-5577

こどもと保護者が一緒にわらべうたを楽しみます。
日 11月23日(祝)11:00～12:00
場 小田原駅東口図書館おはなし広場
対 0歳～2歳のこどもと保護者15組・申込先着順
出 大橋千景さん(相模原市わらべうたボランティア「つくしちゃん」代表)
申 11月10日(火)9:00から、直接または電話で

子育て支援センター関連イベント

ID P02036　子ども政策課 ☎33-1874
マロニエ子育て支援センター ☎48-8698　おだぴよ子育て支援センター ☎20-5155
いずみ子育て支援センター ☎37-9077　こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

●おしゃべりたいむ
助産師さんと一緒にお産のこと、子育てのこと、何でもおしゃべりしましょう。
日 11月17日(火)13:30～15:00
場 マロニエ
定 10組
対 プレママから先輩ママまで

●すくすく赤ちゃんデー
0歳児とママの会です。妊婦さんや上の子も一緒に参加できます。
日 11月13日(金)10:00～11:30
場 こゆるぎ

●親子の絆づくりプログラムBP1「赤ちゃんがきた！」
0歳児を初めて育てているママのためのプログラムです。
日 12月2日～23日の毎週水曜日(全4回)13:30～15:30
場 いずみ
対 市内在住の令和8年7月2日～10月2日生まれの第1子と母親10組
費 1,100円(テキスト代)

●赤ちゃんデー
6カ月までの乳児限定ひろばです。
日 ①11月12日(木)14:00～16:00
②11月25日(水)10:15～12:00
③11月26日(木)13:45～15:45
④12月3日(木)14:30～16:30
⑤12月10日(木)14:00～16:00
※②は上の子の参加も可能
場 ①⑤いずみ②③マロニエ④おだぴよ

●赤ちゃんひろば
初めて子育てをする保護者と、5カ月までの赤ちゃんの集まりです。
日 11月19日(木)14:30～16:30
場 おだぴよ
定 10組

●ヨチヨチデー
7～11カ月の乳児限定ひろばです。
日 ①11月25日(水)10:00～12:00
②12月4日(金)13:45～15:45
③12月10日(木)14:30～16:30
場 ①いずみ②マロニエ③おだぴよ

●双子ちゃんデー
双子ちゃん親子で遊びましょう。
日 11月26日(木)10:00～11:30
場 おだぴよ

●年子ちゃんデー
年子ちゃん親子で遊びましょう。
日 11月27日(金)10:00～11:30
場 おだぴよ

●とことこデー
1歳児限定ひろばです
日 11月12日(木)10:00～12:00
場 マロニエ

●ステップちゃんデー
2歳児の親子で遊びましょう
日 11月17日(火)14:30～16:30
場 おだぴよ

●はれの日
こどもの育ちに心配や迷いを感じている保護者のひろばです。気になることや困り事をお話ししませんか。
日 ①11月20日(金)10:00～12:00
②11月24日(火)10:00～12:00
③12月3日(木)10:00～12:00
④12月7日(月)10:00～12:00
場 ①③いずみ②④マロニエ

●国際医療福祉大学講座
日 11月17日(火)10:30～11:30
場 おだぴよ
定 10組

●専門職相談日
①保育コンシェルジュ
②栄養相談
③歯科衛生士
④心理相談
⑤小児科医師
日 ①❶11月11日(水)13:30～15:30
❷11月17日(火)13:30～15:30
❸11月19日(木)10:00～12:00
②11月16日(月)10:00～12:00
③11月20日(金)10:15～12:00
④11月25日(水)10:00～12:00
⑤12月8日(火)10:00～11:30
場 ①❶マロニエ❷こゆるぎ❸おだぴよ②おだぴよ③マロニエ④おだぴよ⑤マロニエ
定 ①②各4組③12組④3組
※定員のあるイベントは、申込先着順です。参加希望の人は、各センターにお申し込みください。

子育て支援センターイベント・講座情報▶

◆掲載されているイベントの情報は、10月16日時点の情報です。
◆各記事の詳しい情報は、市ホームページからご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

各種相談

●市民相談〈11月〉 ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

電話による予約について(一般相談は予約不要です)

※法律相談は相談日の**2週間前の日**の8:30から、行政書士相談は相談日**前日**の8:30～16:00、それ以外の相談は相談日**当日**の8:30から電話で受け付けます(先着順)。

※一般相談・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。

場 市役所2階地域安全課

一般相談	離婚、相続など、日常生活上の一般的な相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事などに関する相談	毎週月曜日	13:30～15:30 (受け付け14:00まで)
法律 (2週間前予約)	離婚、相続、多重債務などの法律に関する相談	毎週水曜日	13:30～16:00
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損(きそん)、プライバシーの侵害などに関する相談	10日(火)	13:30～15:30
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	12日(木)	13:30～15:30
税務	相続税・贈与税・譲渡に関する所得税などの税金に関する相談	17日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	19日(木)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	26日(木)	13:30～15:30

場 マロニエ2階集会室202

行政書士 (前日予約)	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	21日(土)	14:00～16:00

●その他の相談

場 市役所各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター(市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費者トラブルでお困りの人(事業者は除く)からの相談をお受けします。相談に当たっての留意事項は、市のホームページをご覧ください。 日 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:30～12:00、13:00～16:00
若者に関する相談 ID P10571 子ども若者支援課 ☎46-7292	社会生活や対人関係などについて悩む若者(30歳代まで)やその親からの相談をお受けします。 日 毎週月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00 場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにぃ(久野195-1)
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757	各種制度の申請方法や経営計画・事業内容の見直しなど、中小企業診断士の資格を持つ専門家が市内の中小企業の相談を無料でお受けします(予約優先)。 日 毎週水曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00 対 市内で事業を営む人または企業
女性相談 ID P11082 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 日 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:30～11:30、13:00～16:30
女性のための キャリア相談 ID P31383 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1725	「再就職や転職したいけれど何から始めたらよいか分からない」「職場の人間関係」などの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えましょう。 日 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:00～12:00、13:00～16:00 (対面、電話とも事前の予約が必要です)
生活困窮者 自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 日 月～金曜日(祝・休日を除く)8:30～17:00
空き家相談 ID P36513 都市政策課 ☎33-1307	空き家に関するさまざまな悩みに対し、専門家とも連携を図りワンストップで対応します。 日 月～金曜日(祝・休日を除く) 8:30～17:00
分譲マンション 管理相談 ID P12298 都市政策課 ☎33-1307	規約見直しや大規模修繕(長期修繕計画)などマンション管理組合の運営全般の相談をマンション管理士がお受けします(事前予約制)。 日 第2金曜日13:30～16:30 対 市内分譲マンションの管理組合の役員・区分所有者など

保健センターからのお知らせ

がん集団検診

ID P26522 申込 健康づくり課 ☎47-4724

検診日	胃がん	乳がん	子宮頸(けい)がん
①11月26日(木)		○	○
②11月30日(月)	○		
③12月2日(水)	○		

場 ①マロニエ②保健センター③市役所

申 電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で「がん」と検索(申込先着順)

※時間や内容など、詳しくは健康カレンダーをご覧ください。

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数年になる女性・クーポンをお持ちの人が対象)です。

※胃がん検診は、胃がんバリウム検診です。

※託児有り(予約制)

▲電子申請システム

保健所の相談と検査

申込 小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

●骨髄ドナー登録
日 12月1日(火)
※受け付け11:00

●医師による精神保健福祉相談
日 11月17日(火)・24日(火)、12月10日(木)13:30～16:30

●エイズ相談・検査
日 11月19日(木)9:00～11:00

●医師による認知症相談
日 11月26日(木)13:30～16:30

●療育歯科相談
日 11月26日(木)9:00～15:30

場 小田原合同庁舎4階
申 各前日(骨髄ドナー登録は16:00)までに、電話で
関 健康づくり課

「すこやか健康コーナーおだわら」11月・12月健康・栄養相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4723

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度、身長、体重、体脂肪、握力の測定や相談ができます(栄養相談日は要予約)。栄養相談日にはみそ汁の試飲(数量限定)と塩分濃度測定ができますので自宅のみそ汁をご持参ください。

相談日	健康	栄養
11月19日(木)	○	
12月 7日(月)		○

時 9:00～16:00
場 保健センター1階

まちなか健康相談

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4723

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談、測定(身長、体重、足指力、血圧、血管年齢、握力)を行います。健診結果などをご持参ください。

日 ①11月11日(水)13:30～15:00
②11月20日(金)13:30～15:00
場 ①新玉小学校1階浜の風
②マロニエ1階ロビー
※予約不要

みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込 健康づくり課 ☎47-4723

市民体操「おだわら百彩(ひゃくさい)」のレッスンです。

日 11月18日(水)14:00～15:30
場 いそしぎ2階トレーニングルーム
定 15人程度・申込先着順
持 室内履き、飲み物、タオル
申 前日までに、電話または電子申請システムで
※体操ができる服装でお越しください。

▲電子申請システム

休日・夜間急患診療カレンダー

場 保健センター 持 マイナ保険証または資格確認書

●休日診療(日中)
時 8:30～11:30
13:00～15:30

	内科 小児科 耳鼻咽喉科	眼科	歯科
11月15日(日)	○	○	○
22日(日)	○		○
23日(祝)	○		○
29日(日)	○	○	○
12月6日(日)	○	○	○

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ
時 平日19:00～22:00
土・日曜日、祝・休日18:00～22:00

●連絡先
休日夜間急患診療所 ☎47-0823
休日急患歯科診療所 ☎47-0825
休日夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の急患への病院案内
かながわ救急相談センター ☎#7119
消防署 ☎49-0119

●毎日、夜間の急患診療
毎夜間、当直医の診療科と小児科の診療
市立総合医療センター ☎34-3175